

令和6年度盛岡市立高松小学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕

区分	番号	内容	区分	番号	内容
意匠図	A1	建築改修修繕特記仕様書 1	電気設備図	AE1	電気設備修繕特記仕様書
	A2	建築改修修繕特記仕様書 2		AE2	照明設備1階撤去更新平面図
	A3	建築改修修繕特記仕様書 3		AE3	照明設備3階撤去更新平面図
	A4	建築改修修繕特記仕様書 4		AE4	拡声設備3階撤去更新平面図
	A5	建築改修修繕特記仕様書 5		AE5	自動閉鎖装置設備1階撤去更新平面図
	A6	付近見取図・配置図・仮設計図		AE6	自動閉鎖装置設備2階撤去更新平面図
	A7	外郭仕上表・修繕概要表		AE7	自動閉鎖装置設備3階撤去更新平面図
	A8	1階平面図		AE8	監視カメラ設備1階2階平面図
	A9	2階平面図		AE9	監視カメラ設備 家図、システムブロック図
	A10	3階平面図			
	A11	屋根伏図			
	A12	屋根部分詳細図			
	A13	立面図1			
	A14	立面図2			
	A15	立面図3			
	A16	時計図			
	A17	1階天井伏図			
	A18	2階天井伏図			
	A19	3階天井伏図			
	A20	1階建具+ﾌﾞﾗﾝｼﾞ			
	A21	2階建具+ﾌﾞﾗﾝｼﾞ			
	A22	3階建具+ﾌﾞﾗﾝｼﾞ			
	A23	建具表 1棟			
	欠番				
	欠番				
	A25	2階平面劣化位置図			
	A27	3階平面劣化位置図			
	A28	立面1劣化位置図			
	A29	立面2劣化位置図			
	A30	立面3劣化位置図			
	A31	劣化集計表			
	A32	部分詳細図			



<p>修繕名 令和6年度盛岡市立高松小学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕 特記仕様書</p> <p>Ⅰ. 修 繕 概 要</p> <p>1. 修繕場所 盛岡市上田堤二丁目145番3外</p> <p>用途地域：第一種低層住居専用地域 防火地域等：指定無</p> <p>2. 敷地面積 27.081m²</p> <p>3. 修繕規模 校舎1：RC造3階建て、延床面積1,329m²、S55・2建築 校舎1-1：RC造3階建て、延床面積1,512m²、S55・12建築 校舎1-2：RC造3階建て、延床面積1,315m²、S55・2建築 校舎1-3：RC造3階建て、延床面積1,770m²、S55・2建築</p> <p>4. 修繕範囲 屋根の「A」改修（破風瓦）、軒天の塗装改修、外壁の塗装改修（開口部廻り）の改修、外壁の防水改修、手すり修繕、庇の防水改修、外壁付照明器具等の取替（図説設備修繕表及び建築修繕と修）</p> <p>5. その他 電気設備改修及び機械設備改修は、電気設備改修図及び機械設備改修図参照</p> <p>6. 別 途 修 繕</p>	<p>③ 技 能 士</p> <p>・ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。 ※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能士を配置する。 ・ 下表で技能士を適用しないとした職種では、技能士の配置に努めること</p> <p>種 目 技能検定職種（技能検定作業）</p> <p>以下の該当項目 ①該当する作業がある以下の職種（作業）の全て</p> <p>仮設 及び（及び作業）</p> <p>鉄筋 鉄筋施工（鉄骨組立作業） ・ 型枠工（鉄骨組立作業） ・ コンクリート圧送施工（コンクリート圧送工事作業）</p> <p>及び（及び作業）</p> <p>鉄工（構造物鉄工作業）</p> <p>ブロック建築（コンクリートブロック工事作業）</p> <p>防水 A.L.Cハネル施工（A.L.Cハネル工事作業） ・ アスファルト防水工事作業 ・ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・ 合成ゴムシート防水工事作業 ・ 塩化ビニルシート防水工事作業 ・ セメント系防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 改質777カチオン防水工事作業 ・ F.R.P防水工事作業</p> <p>石 ・ 石材工（石積み作業）</p> <p>タイル ・ タイル張り（タイル張り作業）</p> <p>木 ・ 建築大工（大工工事作業） ・ 建築金（内外装金作業） ・ かわらぶき（かわらぶき作業）</p> <p>屋根及びとい</p> <p>金属 ・ 内装仕上施工（鋼造下地工事作業） ・ 建築板金（内外装板金作業） ・ ハルコニー施工（金属バルコニー工事作業）</p> <p>左官 ・ 左官（左官作業）</p> <p>建具 ・ サツ工（建具取付作業） ・ ガラス施工（ガラス工事作業） ・ 自動ドア施工（自動ドア施工作業）</p> <p>カーテンウォール ・ カーテンウォール施工（金属製カーテンウォール工事作業） ・ サツ工（ビル用サツ工施工作業） ・ ガラス施工（ガラス工事作業）</p> <p>塗装 ・ 塗装（建築塗装作業）</p> <p>内装 ・ 内装仕上施工（プラスチック系床仕上げ工事作業 ・ カベット系床仕上げ工事作業 ・ 木質系床仕上げ工事作業 ・ ボード仕上工事作業）</p> <p>・ 塗装（壁塗装作業） ・ 配管（建築配管作業） ・ 路面表示施工（滑輪ハイドロマーク工事作業 ・ 加齢ハイドロマーク作業）</p> <p>掲載 ・ 造園（造園工事作業）</p>	<p>① 仮囲い</p> <p>※ 設ける 仮囲いの位置及び延長は図示による。 ・ シートゲート（H= W= ）× 箇所</p> <p>※ シート張り ・ 金網養生</p> <p>② 仮囲い</p> <p>※ 設ける（請負者事務所に打合せ会議室を確保する） 設ける（規模 m程度 請負者事務所と同様 ・ 可 ・ 否）</p> <p>③ 仮囲い</p> <p>※ 設ける（請負者事務所に打合せ会議室を確保する） 設ける（規模 m程度 請負者事務所と同様 ・ 可 ・ 否）</p> <p>④ 仮囲い</p> <p>※ 設ける（請負者事務所に打合せ会議室を確保する） 設ける（規模 m程度 請負者事務所と同様 ・ 可 ・ 否）</p> <p>⑤ 仮囲い</p> <p>※ 設ける（請負者事務所に打合せ会議室を確保する） 設ける（規模 m程度 請負者事務所と同様 ・ 可 ・ 否）</p> <p>⑥ 仮囲い</p> <p>※ 設ける（請負者事務所に打合せ会議室を確保する） 設ける（規模 m程度 請負者事務所と同様 ・ 可 ・ 否）</p> <p>⑦ 仮囲い</p> <p>※ 設ける（請負者事務所に打合せ会議室を確保する） 設ける（規模 m程度 請負者事務所と同様 ・ 可 ・ 否）</p> <p>⑧ 仮囲い</p> <p>※ 設ける（請負者事務所に打合せ会議室を確保する） 設ける（規模 m程度 請負者事務所と同様 ・ 可 ・ 否）</p> <p>⑨ 仮囲い</p> <p>※ 設ける（請負者事務所に打合せ会議室を確保する） 設ける（規模 m程度 請負者事務所と同様 ・ 可 ・ 否）</p> <p>⑩ 仮囲い</p> <p>※ 設ける（請負者事務所に打合せ会議室を確保する） 設ける（規模 m程度 請負者事務所と同様 ・ 可 ・ 否）</p>	<p>⑤ 塗膜防水</p> <p>⑥ シーリング材料の種類及び施工箇所</p> <p>⑦ シーリング改修工法</p> <p>⑧ と い</p> <p>⑨ ルーフドレン</p> <p>⑩ アルミニウム製笠木</p> <p>⑪ 防水保証</p> <p>⑫ コンクリート打直し仕上外壁</p> <p>⑬ 改修</p> <p>⑭ 防水</p> <p>⑮ 改修</p> <p>⑯ 改修</p> <p>⑰ 改修</p> <p>⑱ 改修</p> <p>⑲ 改修</p> <p>⑳ 改修</p> <p>㉑ 改修</p> <p>㉒ 改修</p> <p>㉓ 改修</p> <p>㉔ 改修</p> <p>㉕ 改修</p> <p>㉖ 改修</p> <p>㉗ 改修</p> <p>㉘ 改修</p> <p>㉙ 改修</p> <p>㉚ 改修</p> <p>㉛ 改修</p> <p>㉜ 改修</p> <p>㉝ 改修</p> <p>㉞ 改修</p> <p>㉟ 改修</p> <p>㊱ 改修</p> <p>㊲ 改修</p> <p>㊳ 改修</p> <p>㊴ 改修</p> <p>㊵ 改修</p> <p>㊶ 改修</p> <p>㊷ 改修</p> <p>㊸ 改修</p> <p>㊹ 改修</p> <p>㊺ 改修</p> <p>㊻ 改修</p> <p>㊼ 改修</p> <p>㊽ 改修</p> <p>㊾ 改修</p> <p>㊿ 改修</p>
<p>Ⅱ. 建 築 工 事 仕 様</p> <p>1. 共通仕様</p> <p>図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（最新版）」（以下、「標準仕様書」という。）による。ただし、標準仕様書に記載されている「公共建築工事標準仕様書（最新版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築技術工事標準仕様書（最新版）」（以下、「共通標準仕様書」という。）及び「建築解体工事共通仕様書（最新版）」（以下「解体共通仕様書」という。）による。</p> <p>2. 特記仕様</p> <p>1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。</p> <p>2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。○印と※印のついた場合は、共に適用する。</p> <p>3) 特記事項に記載の（ ） ・ < > 及び [] 内の表示番号は、それぞれ「標準仕様書」、「改修標準仕様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図面が当該表を示す。</p> <p>① 一般事項</p> <p>○ 修繕施工中に予期せぬ事故や疑義が生じた場合は、監督員に報告の上、指示に従うこと。</p> <p>○ 受注者は、監督員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び修繕の進捗を把握すること。</p> <p>○ 施工系図を現場に掲示すること。</p> <p>○ 修繕着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況（地盤、擁壁、内外壁、床、建具等）を調査・記録し、報告書を監督員に提出すること。</p> <p>調査範囲 ※ 図示</p> <p>○ 建築工事標準詳細図（最新版） ○ 工事写真撮影ガイドブック＜建築工事編及び解体工事編＞（最新版） ○ 建築工事監理指針（最新版） （国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）</p> <p>② 適用基準等</p> <p>③ 実施工程表</p> <p>④ 電気保安技術者</p> <p>⑤ 建築材料等</p> <p>材料の品質等 <1.4.2> 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いては監督員の承認を受ける。</p> <p>特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督員の承認を受ける。</p> <p>環境への配慮 <1.4.1> ※標準仕様書1.4.1による。</p> <p>6. 室内の空気中の化学物質濃度の測定 <1.6.9> (1.5.9)</p> <p>測定対象物質 ※ 4477f*1 ・ 4427 ・ 4427 ・ 4427 ・ 4427 ・ 4427 ・ 4427 ・ 4427 ・ 4427</p> <p>測定は、「官庁営繕部における平成15年度からの4477f*1等の室内空気中の化学物質の抑制に関する措置について」（平成15年4月1日付）国営建第1号・国営設第1号）により行い、厚生労働省の指針値以下であることを確認し、報告すること。</p> <p>測定箇所</p> <p>・ 次の室について測定する。</p> <p>・ 上記によらない場合は監督員の指示による。</p> <p>・ この場合、受注者は協議書を作成し、監督員から指示を受けること。</p> <p>測定結果等報告書の提出</p> <p>次の事項を記載した報告書を2部提出すること。</p> <p>a 測定結果</p> <p>b 試料採取時の状況（気温・湿度（室外・室内）、天候、風の状況、日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事完成時から測定までの日数）</p> <p>c 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器</p> <p>測定対象物質が指針値を超える速度で検出された場合、引換は受けない。</p> <p>7. 特別な材料の施工</p> <p>「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法とする。</p> <p>⑥ 施工調査</p> <p>施工数量調査 <1.5.2></p> <p>調査項目 調査範囲 調査方法 成果品</p> <p>図示 外壁修繕箇所 図示 2部</p> <p>・ 既存部分の破壊を行った場合の補修方法は、図示による。 <1.5.3></p>	<p>⑩ 提出書類</p> <p>共通 特記仕様書等に定められている主な提出書類</p> <p>（契約後）</p> <p>○修繕工程表 ○現場代理人、主任技術者等層 ○火災保険加入契約書（写） ○請負代金内訳書 ○出来高検査票 ○施工体制台帳（写） ○工事完成後 ○工事完成引渡書</p> <p>（修 繕 中）</p> <p>○各種修繕施工計画書 ○各種修繕施工図 ○修繕作業日報 ○主要資材規格又は品質証明書 ○各種記録簿書又は報告書 ○主要資材検入検査票 ○施工体制台帳 ○責任施工保証書 ○各種届出書等</p> <p>（完 成 後）</p> <p>○官公署認可及び検査済証 ○取扱説明書（設備機器説明含む）</p> <p>⑪ 施工図及び施工計画書</p> <p>施工図及び施工計画書の提出について <1.2.2> <1.2.3></p> <p>(a) 施工図及び施工計画書は、修繕の着手に先立ち、各工種において作成し提出する。</p> <p>(b) 施工図の記載内容及び記載水準は、建設大臣官房官庁営繕部監修「建築・設備工事施工図の描き方（最新版）」に準ずるものとする。</p> <p>(c) 本修繕に係る施工図及び施工計画書の著作権者の権利は、当該建物における使用に限り発注者に移譲するものとする。</p> <p>(d) 提出部数は、監督員の指示による。</p> <p>⑫ 設備修繕との取合い</p> <p>施工範囲 各修繕の区分表による。</p> <p>・ 図示した貫通孔、開口部の型枠及びそれらの補強</p> <p>・ 図示した、天井の仕上材、下地材の切り込み及び下地材の補強</p> <p>・ 自動調整が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ</p> <p>・ 自動調整装置取付穴の箇所での切り込み及び補強</p> <p>※ 他指示すること</p> <p>施工図 設備修繕の位置、取合い等が検討できる施工図を提出して監督員からの承認を受ける。</p> <p>13. 住宅瑕疵担保責任</p> <p>住宅瑕疵担保責任法に基づき保険の加入又は保証金の供託の義務付けあり（新築住宅の場合） なし（新築住宅以外の場合）</p> <p>⑬ 施工条件</p> <p>施工順序に制約がある場合</p> <p>その他の施工条件</p> <p>※ 当該敷地内の工事の、児童他実害者の安全に十分配慮すること</p> <p>※ 敷地内において作業用駐車スペース確保を希望する場合は発注者との協議による。協議の際は駐車計画（案）を作成し、監督員に提出すること</p> <p>※ 消防栓の設置について、あらかじめ作業計画書を監督員に提出すること</p>	<p>① 仮囲い</p> <p>② 仮囲い</p> <p>③ 仮囲い</p> <p>④ 仮囲い</p> <p>⑤ 仮囲い</p> <p>⑥ 仮囲い</p> <p>⑦ 仮囲い</p> <p>⑧ 仮囲い</p> <p>⑨ 仮囲い</p> <p>⑩ 仮囲い</p> <p>⑪ 仮囲い</p> <p>⑫ 仮囲い</p> <p>⑬ 仮囲い</p> <p>⑭ 仮囲い</p> <p>⑮ 仮囲い</p> <p>⑯ 仮囲い</p> <p>⑰ 仮囲い</p> <p>⑱ 仮囲い</p> <p>⑲ 仮囲い</p> <p>⑳ 仮囲い</p> <p>㉑ 仮囲い</p> <p>㉒ 仮囲い</p> <p>㉓ 仮囲い</p> <p>㉔ 仮囲い</p> <p>㉕ 仮囲い</p> <p>㉖ 仮囲い</p> <p>㉗ 仮囲い</p> <p>㉘ 仮囲い</p> <p>㉙ 仮囲い</p> <p>㉚ 仮囲い</p> <p>㉛ 仮囲い</p> <p>㉜ 仮囲い</p> <p>㉝ 仮囲い</p> <p>㉞ 仮囲い</p> <p>㉟ 仮囲い</p> <p>㊱ 仮囲い</p> <p>㊲ 仮囲い</p> <p>㊳ 仮囲い</p> <p>㊴ 仮囲い</p> <p>㊵ 仮囲い</p> <p>㊶ 仮囲い</p> <p>㊷ 仮囲い</p> <p>㊸ 仮囲い</p> <p>㊹ 仮囲い</p> <p>㊺ 仮囲い</p> <p>㊻ 仮囲い</p> <p>㊼ 仮囲い</p> <p>㊽ 仮囲い</p> <p>㊾ 仮囲い</p> <p>㊿ 仮囲い</p>	<p>⑤ 塗膜防水</p> <p>⑥ シーリング材料の種類及び施工箇所</p> <p>⑦ シーリング改修工法</p> <p>⑧ と い</p> <p>⑨ ルーフドレン</p> <p>⑩ アルミニウム製笠木</p> <p>⑪ 防水保証</p> <p>⑫ コンクリート打直し仕上外壁</p> <p>⑬ 改修</p> <p>⑭ 防水</p> <p>⑮ 改修</p> <p>⑯ 改修</p> <p>⑰ 改修</p> <p>⑱ 改修</p> <p>⑲ 改修</p> <p>⑳ 改修</p> <p>㉑ 改修</p> <p>㉒ 改修</p> <p>㉓ 改修</p> <p>㉔ 改修</p> <p>㉕ 改修</p> <p>㉖ 改修</p> <p>㉗ 改修</p> <p>㉘ 改修</p> <p>㉙ 改修</p> <p>㉚ 改修</p> <p>㉛ 改修</p> <p>㉜ 改修</p> <p>㉝ 改修</p> <p>㉞ 改修</p> <p>㉟ 改修</p> <p>㊱ 改修</p> <p>㊲ 改修</p> <p>㊳ 改修</p> <p>㊴ 改修</p> <p>㊵ 改修</p> <p>㊶ 改修</p> <p>㊷ 改修</p> <p>㊸ 改修</p> <p>㊹ 改修</p> <p>㊺ 改修</p> <p>㊻ 改修</p> <p>㊼ 改修</p> <p>㊽ 改修</p> <p>㊾ 改修</p> <p>㊿ 改修</p>

2. 外壁	浮き部改修	アンカーピン(本/m) 一般部 指定部	注入口(箇所/m) 一般部 指定部	想定箇所
	工法			
3. タイル張り仕上外壁	ひび割れ部改修	材	材料	ひび割れの幅 寸法(想定m)
	工法			
4. 材料	アンカーピンの材質	※(4.2.2)(6)による		
	アンカーピン固定用エポキシ樹脂	※ JIS A6024のJIS表示認証製品 ※硬質 高粘成形		
5. タイル張り	モルタル張替え工法	材	材料	平均深さ(mm) 想定張り面積(m ²)
	工法			

6. 塗り仕上げ外壁	仕上塗材	種類(呼び名)	仕上の形状	工法	備考
	種類				
7. 外壁用塗膜防水材塗り	外壁用塗膜防水入り仕上の形状	工法			
	外壁仕上塗材の耐久性	※ JIS A 6909の耐久性1種相当			
8. 壁仕上げ既存塗膜等の除去及び下地処理	除去方法	処理範囲			
	工法				
9. 一般事項	改修工法	かかせ工法 撤去工法			
	見本の作成等	※ 行わない ※ 行う(建具表による)			
10. アルミニウム製建具	外部に面する建具	外部に面する建具			
	種別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)

3. 網戸	使用方法による区分	※外納まりの可動式 ※内納まりの開き式		
	防虫網(線径0.2mm 網目16-18メッシュ)	※合成樹脂		
4. 樹脂製建具	外部に面する建具性能等	外部に面する建具性能等		
	種別	耐風圧性	気密性	水密性
5. 鋼製建具	耐風気密型ドアセット	※使用する(適用箇所は図示による)		
	外部に面する建具の耐風圧性	※ S-4 ・ S-5		
6. 鋼製軽量建具	耐風気密型ドアセット	※使用する(適用箇所は図示による)		
	標準型鋼製軽量建具	※使用する ※ 使用しない		
7. ステンレス製建具	耐風気密型ドアセット	※使用する(適用箇所は図示による)		
	外部に面する建具の耐風圧性	※ S-4 ・ S-5		
8. 木製建具	建具材の加工, 組立時の含水率	※ A種 ※ B種 ・ C種		
	引き戸用検出装置の種類	※ 光線式(反射)センサー ※ タッチスイッチ		
9. 建具用金物	握り玉, レバーハンドル, 押板類, クレセント取付位置	※ 要(本) ※ 不要(既存本タキキーで脱着可能とする)		
	引き戸用検出装置の種類	※ 光線式(反射)センサー ※ タッチスイッチ		
10. 自動ドア開閉装置	性能	※ 引き戸用開閉装置 ※ 多機能ワイヤレス出力引き戸用開閉装置		
	凍結防止装置	※ 要 ※ 不要		

11. 重量シャッター	種類	シャッターケース	耐風圧強度	開閉方式	保護装置
	管理用シャッター	※ 設ける ※ 設けない	※ 5.10.2 ※ 5.10.3	※ 上部電動式(手動併用) ※ 手動式	障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。
12. 軽量シャッター	開閉方式	シャッターケース	耐風圧強度	スラットの形状	保護装置
	※ 手動式	※ 設ける ※ 設けない	※ 5.11.2 ※ 5.11.3	※ インターlocking型 ※ オーバーラッピング型	障害物感知装置(自動閉鎖型)を設ける。
13. オーバーヘッドドア	スラットの材質	※塗装溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3312) ※塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板(JIS G 3322)			
	材質	開閉方式	収納形式	耐風圧性能	ガイドレール
14. ガラス	※ ステンレスタイプ	※ ハランス式	※ スタン	※ 5.0	※ 溶融亜鉛
	※ アルミニウムタイプ	※ チェーン式	※ ロッド形	※ 7.5	※ メッキ鋼板

7. アンカボルト	種類別 A種 B種 C種	適用箇所	(7.2.4)
8. 既存部分の除去	既存仕上げの撤去範囲 既存躯体の撤去範囲	※ 図示 ※ 図示	<8.22.2>
9. 工法	溶接金網巻き工法及び溶接鋼線フープ巻き工法 溶接金網の巻き方 ※ 重ね継ぎ手 コンクリート及び構造躯体用のモルタルの打設 圧入工法 流し込み工法	※ 図示 ※ 図示	<8.23.5> <8.23.6> <8.23.6>
10. 既存部分の除去	既存仕上げの撤去範囲 既存躯体の撤去範囲	※ 図示 ※ 図示	<8.23.2>
11. スリットの種類	完全スリット 部分スリット		<8.25.11>
12. スリットの充填材	耐火材の使用 適用箇所 ※ 図示 ※ 図示	使用する 使用する 使用する 使用する	<8.25.22>
13. 連続繊維シート	下地処理 ひび割れ部改修 範囲 ※ 図示による() 種類 連続繊維補強材の強度試験 引張強度試験 ※ JIS A 1191 (コンクリート用連続繊維シートの引張試験方法)による 試験数量 ※ 図示による() 付着強度試験 ※ JIS A 6909 (建築用仕上塗材)による 試験数量 ※ 図示による()		<8.21.13> <8.24.6>
14. 埋戻し及び盛土	埋戻し及び盛土 A種 適用箇所() B種 適用箇所() C種 適用箇所() 土質() 受渡場所() D種 適用箇所()		<8.28.3>
15. 建設養生の処理	構外に撤出し適切に処理する。 構外指示の場所に撤出する。 受入れ施設名、住所 (km) 構内指示の場所に敷きならす。 構内指示の場所にたい積する。		<8.28.3>
16. 山留めの撤去	鋼矢板等の抜き後の処理 山留めの存置 (存置範囲 ※ 図示による()) 行う		<8.21.15> <8.28.4>
17. 砂利地業	材料 ※ 再生クラッシュ ※ 切込み砂利又は切込み砕石 厚さ及び適用範囲 ※ 60 ・基礎スラブ下 ・基礎梁下 ・土間コンクリート下 ・土に接するスラブ		<8.21.15> <8.28.4>
18. 捨コンクリート地業	厚さ及び適用範囲 ※ 60 ・基礎スラブ下 ・基礎梁下 ・土間コンクリート下 ・土に接するスラブ		<8.21.15> <8.28.4>
19. 床不防湿層	材料 ※ ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上 施工範囲 ※ 図示()		(4.6.2) (4.6.5)
20. 石綿含有建材の除去工事	施工調査 ※ 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲() ※ 図示 貸与資料() 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソファイト、クリノライト、クロソドライト、トレモライト 分析方法 定性分析方法 定量分析方法 材料名 JIS A 1481 または JIS A1481-3 または JIS A 1481-2 JIS A 1481-4 箇所 箇所 箇所 箇所 箇所 箇所		<9.1.1.3> ~ <9.1.1.3> ~ 5

・石綿粉じん濃度測定 測定名 測定時期 測定場所 測定箇所数			
適用測定	測定時期	処理作業室内	・計 点
・測定1	処理作業前	調査対象室外部の付近	・計 点
・測定2	処理作業中	処理作業室内	・計 点
・測定3	処理作業中	セキユリポート ソーン入口	・計 点
・測定4	処理作業中	集じん・排気装置の排出口(処理作業室外部の場合)	・計 点
・測定5	処理作業中	出口吹出し風速 1m/sec以下の位置	・計 点
・測定6	処理作業後	処理作業室内	・計 点
・測定7	処理作業後	処理作業室内	・計 点
・測定8	処理作業後	処理作業室内	・計 点
・測定9	撤去後1週間以降	調査対象室外部の付近	・計 点
測定方法 ・自動測定器による測定 測定名称 測定方法 ・測定4 ・測定5 粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定			
・JIS K 3850-11に基づいた測定 測定名称 メンブレンフィルタ直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min)			
・測定4	25	5	30
・測定5	47	10	120
・測定6	47	10	240
石綿含有建材の処理 ・石綿含有吹き付け材の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去方法 ※9.1.3(2)(7)による ※ 湿潤化・間形化 除去した石綿含有吹き付け材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ・石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去方法 ※ 湿潤化・間形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ・石綿含有成形板の除去 除去対象範囲 ※ 図示 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せっこうボード ※ 埋立処分(管理型最終処分場) ・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ※ 図示			
石綿含有建材等調査結果(設計業務委託時) 調査日 調査日 調査日 調査日 調査日 調査日 調査日 調査日 調査日 調査日			
※ 石綿含有建材等... 石綿含有建材、PCB含有建材を言う。			
断熱材の打込み及び現場発泡工法 (19.9.2)(19.9.3)			
・ビーズボルト	※ A種ビーズ法	箇所	厚さ(mm) 種別
・ステンレフオー	※ A種押出法		※ 25 JIS A 9521の JIS表示認証製品
・フォーム断熱材	2種 b		※ 25
※ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (A種)	2種 b	下記以外	※ 25
・硬質ウレタンフォーム断熱材	※ A種1H		※ 30
・ポリイソシアネートフォーム断熱材			
※ 施工範囲は建築工事標準詳細図(図7-01-1)による。			

上記以外に用いる断熱材			
種類	箇所	厚さ(mm)	備考
・ JIS A 発泡プラスチック	※ A種ビーズ法 ※ A種押出法 下記以外	※ 25	JIS表示認証製品
・ グラスウール	※ A種押出法 接合部分及び3種b 屋根防水部分(スキーン層あり)	※ 24K品	JIS表示認証製品
※ グラスウール使用部分の室内側防湿シート	※ 被覆品	※ 100	JIS表示認証製品
※ グラスウール使用部分の室内側防湿シート ※ 被覆品 ※ 防湿層ポリエチレンフィルム(t0.15)張り(重ね100)			
10. パネル	ブロックの種類		(8.3.2)(表8.3.3)
11. 再生材	※ 使用する		(22.1.3)
12. 盛土材料	路床の盛土材料	A種 ※ B種 C種 D種	(22.2.3)
13. フィルター層	2種		(22.2.2)(22.2.3)
14. 路床安定処理	路床安定処理添加材料	普通ポルトランドセメント 高炉セメントB種	(22.2.2)(22.2.3)(表22.2.1)
15. 砂の粒度試験	※ 行わない		(22.2.3)
16. 路床土の支持力比(CBR)試験	※ 行わない		(22.2.5)
17. 路床の締め度試験	※ 行わない		(22.2.5)
18. 路盤材料	※ 再生クラッシュ R C-40		(22.3.3)(表22.3.1)
19. 路盤の締め度試験	※ 行う		(22.3.5)
20. アスファルト舗装	加熱アスファルト混合物の種類		(22.4.2)(22.4.4)(表22.4.4)
表層 ※ 再生低粒度アスファルト混合物(13) ※ 密粒アスファルト混合物(13) ※ 細粒アスファルト混合物(13) 舗装の厚さは図示による			
基層 ※ 再生粗粒度アスファルト混合物(20) ※ 粗粒アスファルト混合物(20)			
舗装の平坦性は、通行の支障となる水たまりを生じない程度とするアスファルト混合物等の抽出試験 ※ 行わない 行う (22.4.6)			
21. コンクリート舗装	単強ポルトランドセメント	使用する ※ 使用しない	(22.5.3)
22. カラー舗装			(22.6.2)
加熱系 ※ アスファルト混合物 車道部 歩道部 図示による ・ 石油樹脂系混合物 車道部 歩道部 ・ ニート工法 車道部 歩道部 3~5 常温系 ※ 塗布工法 車道部 歩道部 1程度以下 ※ 骨材・自然石 (22.6.3)			
23. 透水性アスファルト舗装	構成 ※ 図示		(22.7.2)(22.7.6)
※ 低粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ※ 行わない 行う 舗装の平坦性は著しい不陸がないものとする			
24. ブロック系舗装	※ インターロッキングブロック舗装		(22.8.2)(22.8.4)(表22.8.1)
25. 砂利敷き	※ A種(通路) ※ B種(建物周囲その他)		(22.9.2)
26. 区画線	※ JIS K 5665 3種1号		(20.2.2)
12. ユニットのその他の修繕	施工場所	工法	仕上高(mm) 適用地震時水平力(Kg) 耐荷重能力(N) 表面仕上げ
・ 溝工法(置数工法) ※ 1.0Kg ※ 3,000 ※ 5,000 ※ 帯電防止床タイプ			
・ 支柱一体型パネル工法(置数工法)			
・ 支柱分離型パネル工法(支柱調整式工法)			

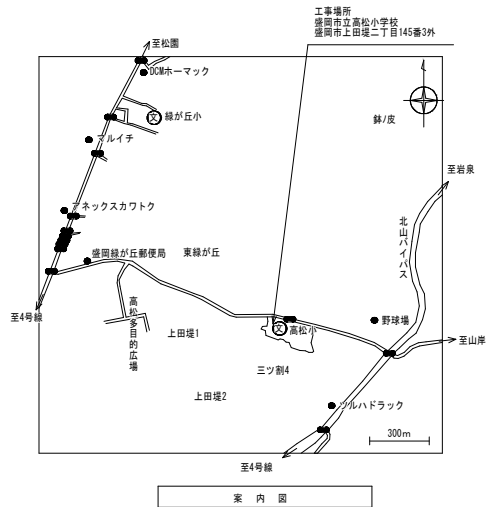
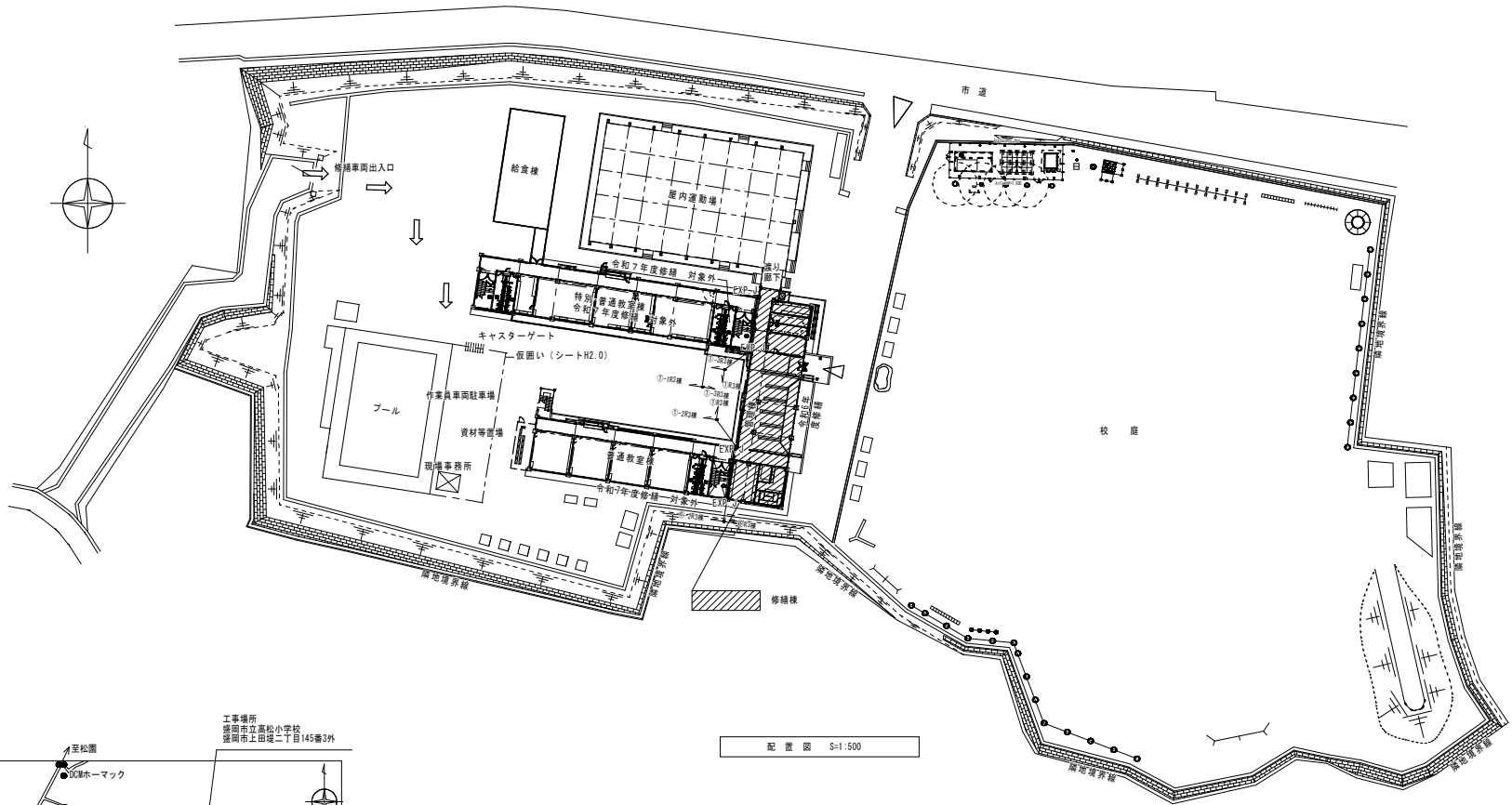
ボーダー部 ※ 一般部分の仕様準ずる ※ 図示による 床表面仕上げ材の品質は標準仕様書19章による。 配線出し用切り交差パネルは1枚/㎡以上とする。 空調用吹き出し(吸い込み)パネル ※ なし ※ 有り(※ 図定式) 可変式 施工箇所は図示			
2. 可動間仕切(パーティション)	構造形式による種類	スタッド式(内蔵)	(20.2.3)
構成材料 ※ アルミニウム合金系 ※ スチール系 パネル表面材 焼付塗装鋼板(標準色) t=0.5以上 遮音性 36dB/500Hz以上 防火性能 不燃			
3. 移動間仕切(スライディングドア)	パネルの操作方法による種類	規定しない	(20.2.4)
パネル表面材の材質及び仕上げ ※ アルミニウム系 ハンドル回転式又はプッシュ式 36dB/500Hz以上 遮音性 不燃 防火性能 材質、寸法等は図示又は製造所の仕様による			
4. トイレブース	図 示	(図面No.)	(20.2.5)
5. 階段滑り止め(ノンスリップ)	材 種	ステンレス(SUS304) ビニール系(ヤ入り(幅約35mm))	(20.2.6)
取り付け方法 ※ 接着工法 ※ 埋込み工法			
6. 床目地棒	ステンレスF B (SUS304)	t5~6×H12	(20.2.7)
(床仕上げが異なる場合に於ける。但し、建具部は建具名による。)			
7. 鏡	耐湿鏡	t=5	ステンレスフレーム付き
8. 表示	衝突防止表示	H L 仕上げ Φ30程度	市販品
誘導標識 市販品			
室名札 アクリル板			
9. 点検口	施工箇所	材 種	寸 法
天井 ※ アルミニウム製 ※ 450×450 ※ 自治タイプ			
床 ※ アルミニウム製 ※ 450×450 ※ 一般形貼付用			
※ 600×600 ※ 一般形充てん			
10. 視覚障害者用誘導ブロック	屋 外	※ コンクリート製	磁器質タイル



1	3	5	7	9	11	13	15	17	19	21	23	25	27	29	31	33	35	37	39	41	43	45	47	49	51	53	55	57	59	61	63	65	67	69	71	73	75	77	79	81	83	85	87	89	91	93	95	97	99	101	103	105	107	109	111	113	115	117	119	121	123	125	127	129	131	133	135	137	139	141	143	145	147	149	151	153	155	157	159	161	163	165	167	169	171	173	175	177	179	181	183	185	187	189	191	193	195	197	199	201	203	205	207	209	211	213	215	217	219	221	223	225	227	229	231	233	235	237	239	241	243	245	247	249	251	253	255	257	259	261	263	265	267	269	271	273	275	277	279	281	283	285	287	289	291	293	295	297	299	301	303	305	307	309	311	313	315	317	319	321	323	325	327	329	331	333	335	337	339	341	343	345	347	349	351	353	355	357	359	361	363	365	367	369	371	373	375	377	379	381	383	385	387	389	391	393	395	397	399	401	403	405	407	409	411	413	415	417	419	421	423	425	427	429	431	433	435	437	439	441	443	445	447	449	451	453	455	457	459	461	463	465	467	469	471	473	475	477	479	481	483	485	487	489	491	493	495	497	499	501	503	505	507	509	511	513	515	517	519	521	523	525	527	529	531	533	535	537	539	541	543	545	547	549	551	553	555	557	559	561	563	565	567	569	571	573	575	577	579	581	583	585	587	589	591	593	595	597	599	601	603	605	607	609	611	613	615	617	619	621	623	625	627	629	631	633	635	637	639	641	643	645	647	649	651	653	655	657	659	661	663	665	667	669	671	673	675	677	679	681	683	685	687	689	691	693	695	697	699	701	703	705	707	709	711	713	715	717	719	721	723	725	727	729	731	733	735	737	739	741	743	745	747	749	751	753	755	757	759	761	763	765	767	769	771	773	775	777	779	781	783	785	787	789	791	793	795	797	799	801	803	805	807	809	811	813	815	817	819	821	823	825	827	829	831	833	835	837	839	841	843	845	847	849	851	853	855	857	859	861	863	865	867	869	871	873	875	877	879	881	883	885	887	889	891	893	895	897	899	901	903	905	907	909	911	913	915	917	919	921	923	925	927	929	931	933	935	937	939	941	943	945	947	949	951	953	955	957	959	961	963	965	967	969	971	973	975	977	979	981	983	985	987	989	991	993	995	997	999
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100



検図	製図	計画	備考

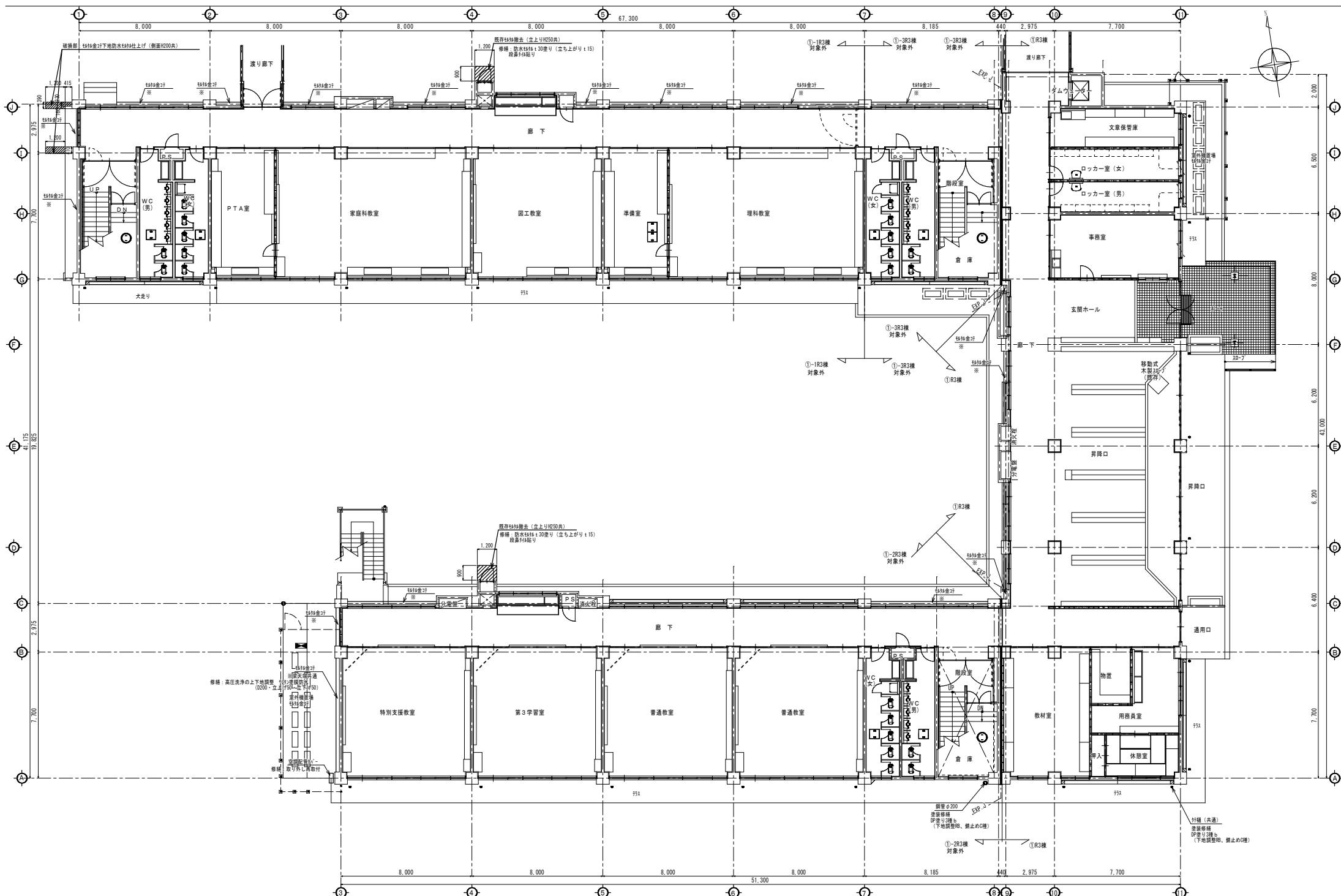
作図年月日	R5・12
訂正年月日	

図面内容	案内図 配置図 仮設計画図
------	---------------------

縮尺	A1 : 1/500 A3 : 1/1000
----	---------------------------

図面番号	A-6
区分	巻底図

外部仕上表・改修概要表		改修前(既存)		修繕後		備考	
屋根	<p>【 本屋根 】 鉄骨母屋：20㎡×12＝222㎡ 鉄骨母屋：20㎡×12＝222㎡ 長尺材：鉄板1-0.4長機置き、水勾配：1.5/10 破風・鼻隠し：727×114×727×115二重貼り下地 鉄板1-0.4枚 立上り、雨押え：20㎡×12及び木下地、鉄板1-0.4枚 RC壁取り合い：鉄板21×21×10系シツク</p> <p>【 尺除屋根 】 20㎡×12 均し鉄板120～200下地 シ1防水 2.0貼り 木下地</p> <p>【 手洗い場屋根 】 20㎡×12 均し鉄板120 シ1防水 2.0貼り 埋部押え金物：7A3 1.2×10×25 シ1防水</p> <p>【 手洗い場屋根 】 20㎡×12 均し鉄板120 シ1防水 2.0貼り 埋部押え金物：7A3 1.2×10×25 シ1防水</p> <p>【 手洗い場屋根 】 20㎡×12 均し鉄板120 シ1防水 2.0貼り 埋部押え金物：7A3 1.2×10×25 シ1防水</p> <p>【 手洗い場屋根 】 20㎡×12 均し鉄板120 シ1防水 2.0貼り 埋部押え金物：7A3 1.2×10×25 シ1防水</p>	<p>【 本屋根 】 ※基本屋根木下地再利活用・交換必要部位は同等材新設 (屋根部分詳細図参照) ※既存屋根材及び高圧洗浄の上施工する事 既存そのまま、一部棟・軒先・捨て谷：雨押え撤去 か”工法五種置き”鉄板(SGL同等品) t=0.4 嵌合式 吊子(鋼板裏：817×127×114裏貼) 727×114×727×115 940下張り 新設 (床直上：5-FE工業系160×225同等品等) 破風・鼻隠し：既存撤去、鉄板(SGL同等品) t=0.4新設 立上り、雨押え：鉄板(SGL同等品) t=0.4新設 RC壁取り合い：既存撤去、変成21×21系シツク(MS-2)新設 15x10</p> <p>【 尺除屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p> <p>【 手洗い場屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p> <p>【 手洗い場屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p> <p>【 手洗い場屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p>	<p>【 本屋根 】 ※基本屋根木下地再利活用・交換必要部位は同等材新設 (屋根部分詳細図参照) ※既存屋根材及び高圧洗浄の上施工する事 既存そのまま、一部棟・軒先・捨て谷：雨押え撤去 か”工法五種置き”鉄板(SGL同等品) t=0.4 嵌合式 吊子(鋼板裏：817×127×114裏貼) 727×114×727×115 940下張り 新設 (床直上：5-FE工業系160×225同等品等) 破風・鼻隠し：既存撤去、鉄板(SGL同等品) t=0.4新設 立上り、雨押え：鉄板(SGL同等品) t=0.4新設 RC壁取り合い：既存撤去、変成21×21系シツク(MS-2)新設 15x10</p> <p>【 尺除屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p> <p>【 手洗い場屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p> <p>【 手洗い場屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p> <p>【 手洗い場屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p>	<p>【 本屋根 】 ※基本屋根木下地再利活用・交換必要部位は同等材新設 (屋根部分詳細図参照) ※既存屋根材及び高圧洗浄の上施工する事 既存そのまま、一部棟・軒先・捨て谷：雨押え撤去 か”工法五種置き”鉄板(SGL同等品) t=0.4 嵌合式 吊子(鋼板裏：817×127×114裏貼) 727×114×727×115 940下張り 新設 (床直上：5-FE工業系160×225同等品等) 破風・鼻隠し：既存撤去、鉄板(SGL同等品) t=0.4新設 立上り、雨押え：鉄板(SGL同等品) t=0.4新設 RC壁取り合い：既存撤去、変成21×21系シツク(MS-2)新設 15x10</p> <p>【 尺除屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p> <p>【 手洗い場屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p> <p>【 手洗い場屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p> <p>【 手洗い場屋根 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定))</p>			
軒天	<p>【 一般 】 20㎡×12打放補修、727×114×727×115吹付 【 鼻隠し 】 LGS下地 7A3E-87 121 2貼り 【 尺除口底 】 LGS下地 727×114×727×115吹付 【 棟1-1 】 LGS下地 727×114×727×115吹付 手洗い場部分 LGS下地 727×114×727×115吹付 【 棟1、棟1-2、棟1-3 】 LGS下地 727×114×727×115吹付</p>	<p>【 一般、ボーチ、手洗い場、庇、】 ※既存壁紙除去及び高圧洗浄の上施工する事 亀裂・浮き捲き入補修、可とう形外装薄塗材E 【 鼻隠し 】 【 尺除口底 】 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 【 棟1-1 】 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 一部既存有孔727×114吹付 撤去 ケイ酸塩6貼り 可とう形外装薄塗材E 【 棟1、棟1-2、棟1-3 】 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 一部既存有孔727×114吹付 撤去 ケイ酸塩6貼り 可とう形外装薄塗材E</p>	<p>【 一般、ボーチ、手洗い場、庇、】 ※既存壁紙除去及び高圧洗浄の上施工する事 亀裂・浮き捲き入補修、可とう形外装薄塗材E 【 鼻隠し 】 【 尺除口底 】 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 【 棟1-1 】 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 一部既存有孔727×114吹付 撤去 ケイ酸塩6貼り 可とう形外装薄塗材E 【 棟1、棟1-2、棟1-3 】 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 一部既存有孔727×114吹付 撤去 ケイ酸塩6貼り 可とう形外装薄塗材E</p>	<p>【 一般、ボーチ、手洗い場、庇、】 ※既存壁紙除去及び高圧洗浄の上施工する事 亀裂・浮き捲き入補修、可とう形外装薄塗材E 【 鼻隠し 】 【 尺除口底 】 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 【 棟1-1 】 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 一部既存有孔727×114吹付 撤去 ケイ酸塩6貼り 可とう形外装薄塗材E 【 棟1、棟1-2、棟1-3 】 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 一部既存有孔727×114吹付 撤去 ケイ酸塩6貼り 可とう形外装薄塗材E</p>			
外壁	<p>【 一般 】 20㎡×12打放下地 727×114吹付 【 鼻隠し 】 LGS下地 727×114×727×115吹付、下節水切：鉄板1.0 【 尺除口底 】 LGS下地 727×114×727×115吹付 【 棟1、棟1-2、棟1-3 】 LGS下地 727×114×727×115吹付</p>	<p>【 一般 】 ※既存壁紙除去及び高圧洗浄の上施工する事 亀裂・浮き捲き入補修の上 可とう形外装薄塗材E 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E、水切：DP塗3種b(下地調整RB、納止めC種) 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 【 棟1、棟1-2、棟1-3 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定)) 亀裂補修の上、かわ塗膜防水 t 2.0吹付(立上共)</p>	<p>【 一般 】 ※既存壁紙除去及び高圧洗浄の上施工する事 亀裂・浮き捲き入補修の上 可とう形外装薄塗材E 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E、水切：DP塗3種b(下地調整RB、納止めC種) 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 【 棟1、棟1-2、棟1-3 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定)) 亀裂補修の上、かわ塗膜防水 t 2.0吹付(立上共)</p>	<p>【 一般 】 ※既存壁紙除去及び高圧洗浄の上施工する事 亀裂・浮き捲き入補修の上 可とう形外装薄塗材E 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E、水切：DP塗3種b(下地調整RB、納止めC種) 下地調整(RB種)、可とう形外装薄塗材E 【 棟1、棟1-2、棟1-3 】 ※高圧洗浄の上施工する事 既存防水押え金物及びシ1防水撤去 塩ビシ1防水 t 1.5(機械的固定工法、S-W2、立上り立下共、防水端未シツク(防水シツクは指定)) 亀裂補修の上、かわ塗膜防水 t 2.0吹付(立上共)</p>			
基礎周り	<p>【 一般 】 20㎡×12打放仕上げ</p>	<p>【 一般 】 ※高圧洗浄の上施工する事 亀裂・浮き捲き入補修の上、防水薄塗材E</p>	<p>【 一般 】 ※高圧洗浄の上施工する事 亀裂・浮き捲き入補修の上、防水薄塗材E</p>	<p>【 一般 】 ※高圧洗浄の上施工する事 亀裂・浮き捲き入補修の上、防水薄塗材E</p>			
開口部	<p>727×114、見込60(一般イ、オ、イ、島、JO) かわ塗膜(四方、水切下向き)、木下地 鉄板1.0 15x10</p>	<p>【 かわ塗膜 】 既存撤去 撤去、変成21×21系シツク(MS-2)行替 15x10</p>	<p>【 かわ塗膜 】 既存撤去 撤去、変成21×21系シツク(MS-2)行替 15x10</p>	<p>【 かわ塗膜 】 既存撤去 撤去、変成21×21系シツク(MS-2)行替 15x10</p>			
ベランダ	<p>防水材埋入鉄板1.30(727×114吹付)、立ち上げ用50(コナリ無し) 窓木：木下地 鋼板 t 1.6加工W210×H40/50、DP、両面吹付(吹付裏、鉄板1.0吹付、高圧多消化ツタ) 手洗い場(手洗い場75×45×2.3、親柱口60×30×2.3、手洗い受け口60×30×1.6、手洗い口-21×21、6mm100) 鉄板1.0吹付 破風、鼻隠し鋼板80A</p>	<p>亀裂補修の上、かわ塗膜防水 t 2.0吹付(立上共) 窓木：手洗い場75×45×2.3 既存手洗い場、天端下地調整、鉄板1.0吹付 破風、鼻隠し鋼板80A 破風、鼻隠し鋼板80A 破風、鼻隠し鋼板80A</p>	<p>亀裂補修の上、かわ塗膜防水 t 2.0吹付(立上共) 窓木：手洗い場75×45×2.3 既存手洗い場、天端下地調整、鉄板1.0吹付 破風、鼻隠し鋼板80A 破風、鼻隠し鋼板80A 破風、鼻隠し鋼板80A</p>	<p>亀裂補修の上、かわ塗膜防水 t 2.0吹付(立上共) 窓木：手洗い場75×45×2.3 既存手洗い場、天端下地調整、鉄板1.0吹付 破風、鼻隠し鋼板80A 破風、鼻隠し鋼板80A 破風、鼻隠し鋼板80A</p>			
その他	<p>【 共通 】 屋外給水管用鉄板 鉄板1.0吹付 空調配管・空調配管・配管BOX・時計・配光管 外壁のSD(18×18×7) 窓・金属製換気扇 VP管</p> <p>【 手洗い場 】 鉄板1.0吹付</p> <p>【 外構 】 鉄板1.0吹付 鉄板1.0吹付 鉄板1.0吹付 鉄板1.0吹付 鉄板1.0吹付</p>	<p>【 共通 】 -- -- 塗り替え修繕 DP塗3種B種(下地調整RB種、納止めC種) 塗り替え修繕 DP塗3種B種(下地調整RB種、納止めC種) 塗り替え修繕 下地調整 改修EP-G塗り</p> <p>【 手洗い場 】 既存鋼板 鉄板1.0吹付</p>	<p>【 共通 】 -- -- 塗り替え修繕 DP塗3種B種(下地調整RB種、納止めC種) 塗り替え修繕 DP塗3種B種(下地調整RB種、納止めC種) 塗り替え修繕 下地調整 改修EP-G塗り</p> <p>【 手洗い場 】 既存鋼板 鉄板1.0吹付</p>	<p>【 共通 】 -- -- 塗り替え修繕 DP塗3種B種(下地調整RB種、納止めC種) 塗り替え修繕 DP塗3種B種(下地調整RB種、納止めC種) 塗り替え修繕 下地調整 改修EP-G塗り</p> <p>【 手洗い場 】 既存鋼板 鉄板1.0吹付</p>			
凡例	<p>関係切替 RC：鉄筋コンクリート LGS：軽量鉄骨間仕切 W：木造間仕切 CB：コンクリートブロック</p>	<p>塗装 SOP：合成樹脂割合ペイント塗り EP：合成樹脂エマルジョンペイント塗り EP-G：つや合成樹脂エマルジョンペイント塗り WP：多彩模様塗料塗り</p>	<p>T-EP：合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り VE：塩化ビニル樹脂エマル塗り AE：アクリル樹脂エマル塗り FE：フタル樹脂エマル塗り</p>	<p>CL：クリアラッカー塗り UC：ウレタン樹脂ニス塗り OS：オイルステイン塗り 2-FE：常態乾燥形フッ素樹脂エマル塗り</p>	<p>【 消火器 】 10型取替え～38本 【 シート 】 取替え～3ヶ所 【 投光器 】 取替え～5ヶ所 【 外灯(手洗い場) 】 取替え～7ヶ所 【 防火戸(1F) 】 取替え～13ヶ所</p>		
備考	<p>※表中(斜線)は727×114吹付有難材を示す。(成形板は160×225) ※表中(点線)は727×114吹付有難材を示す。(成形板は160×225) ※表中(破線)は727×114吹付有難材を示す。(成形板は160×225) ※表中(点線)は727×114吹付有難材を示す。(成形板は160×225)</p>						



令和6年度盛岡市立高松小学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕



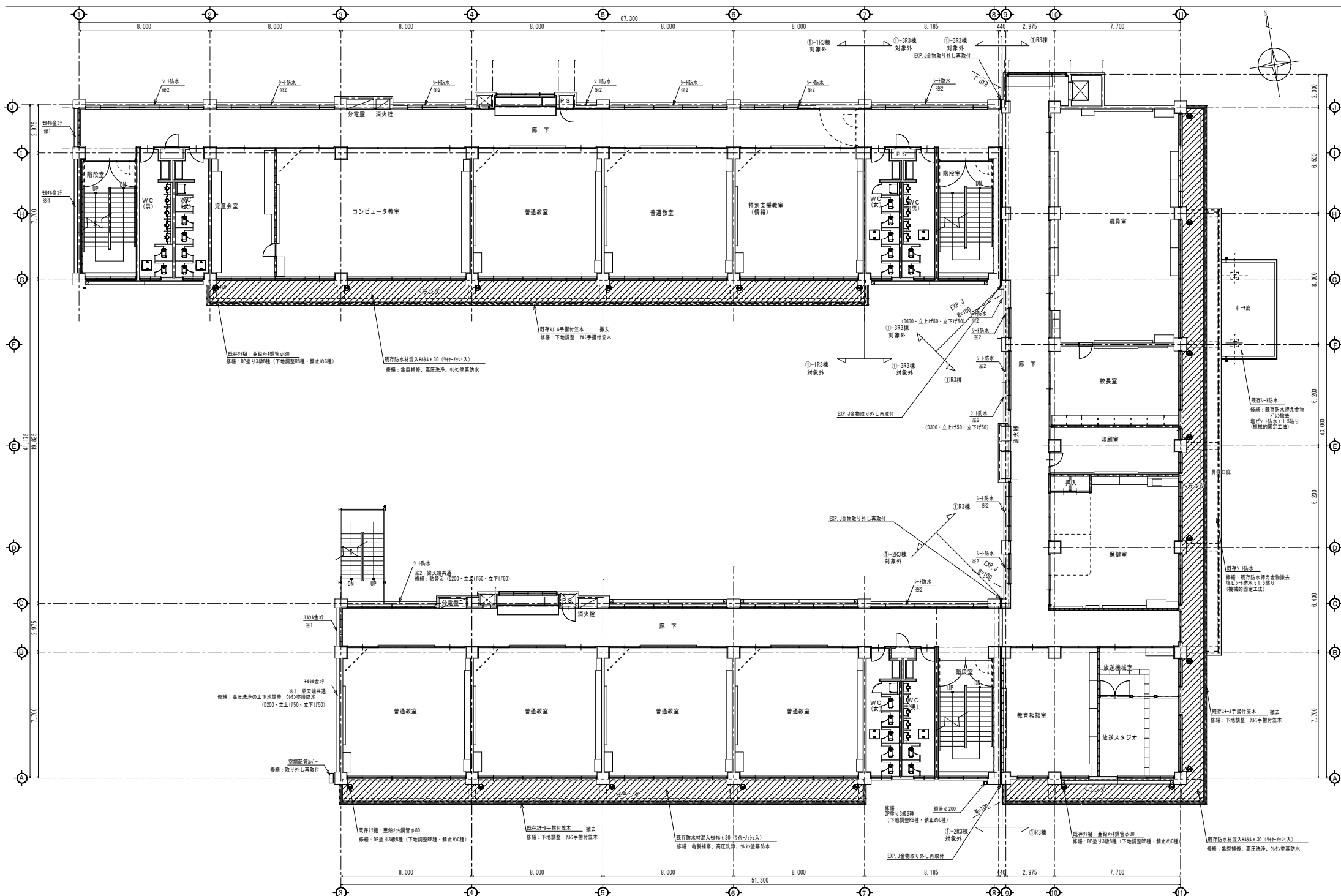
1級建築士事務所 若手黒知事務第1号 (2705) 384号
(有) 白浜建築設計事務所
 1級建築士 白浜 誠 代表取締役
 1級建築士 黒知 大 代表取締役
 若手黒知事務所 1丁目12番12号 TEL.019(652)2548・FAX.019(652)2551

検 図	製 図	計 画	備 考

作図年月日 R5.12
 訂正年月日

図面内容
 1階平面図

縮尺 A1: 1/100
 A3: 1/200
 図面番号 A-8
 区分 意匠図



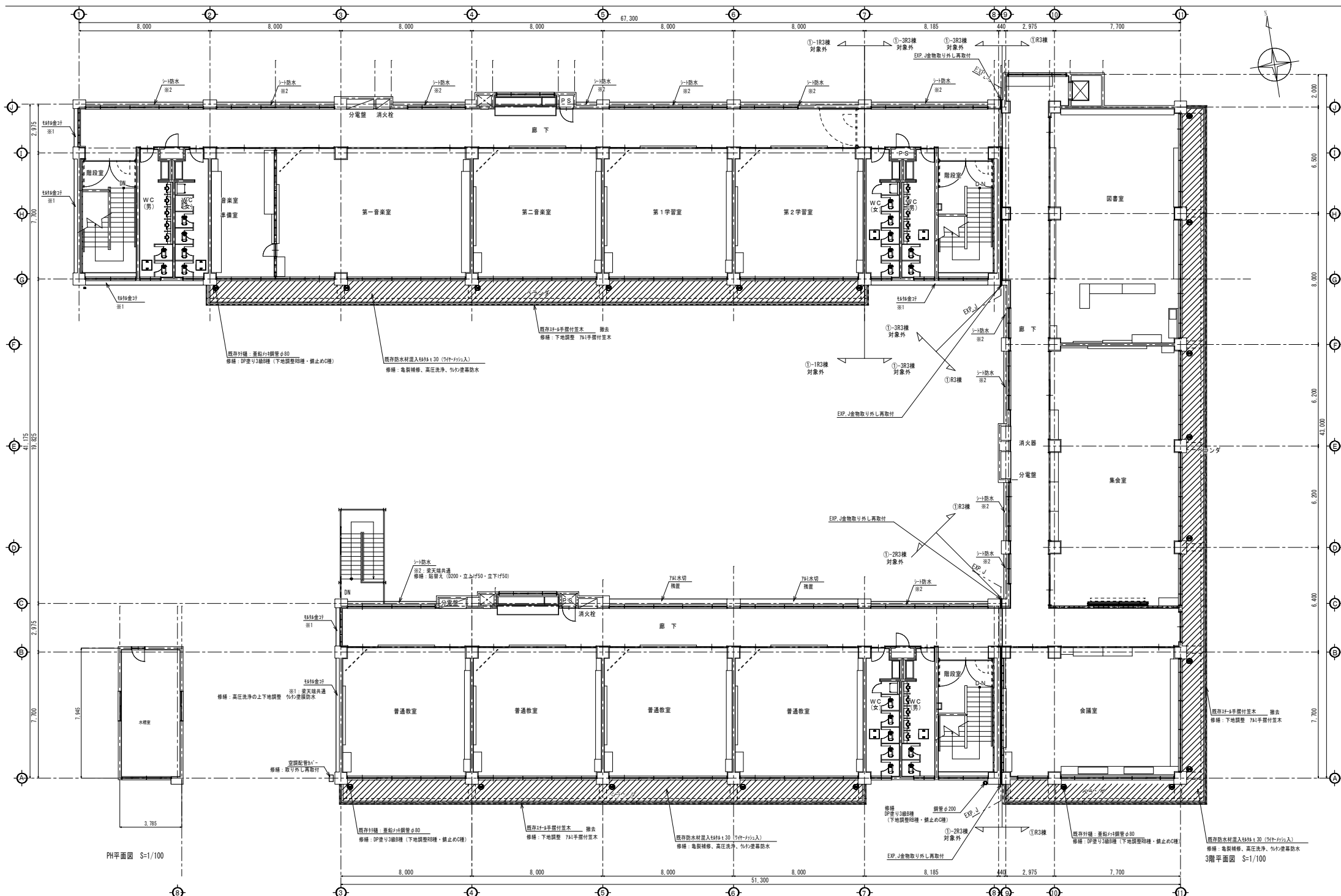
令和6年度盛岡市立高松小学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕

1級建築士事務所 岩手県知事登録第17(2705)384号
(有)白浜建築設計事務所
 1級建築士 建築大臣登録第140869号 代表取締役 白浜 成 規
 岩手県盛岡市浅井1丁目12番12号 TEL.019(652)2548・FAX.019(652)2551

検 図	製 図	計 画	備 考

作図年月日 R5.12
 訂正年月日

図面内容	2階平面図	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	図面番号	A-9
区分	意匠図				



PH平面図 S=1/100

3階平面図 S=1/100

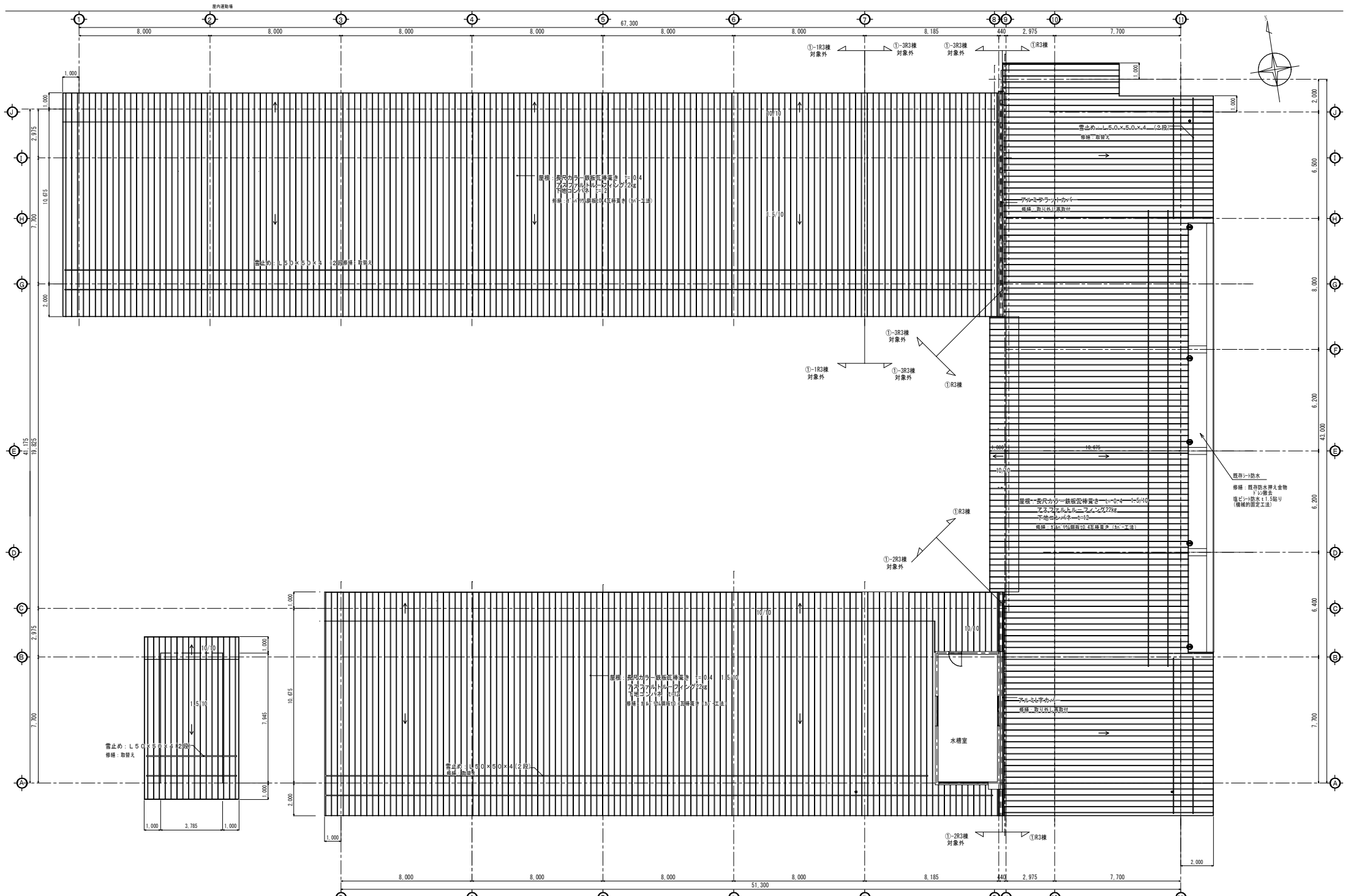
令和6年度盛岡市立高松小学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕

1級建築士事務所 岩手県知事登録第17(2705)384号
(有)白浜建築設計事務所
 1級建築士 代表取締役 白浜 成 康
 岩手県盛岡市津並1丁目12番12号 TEL.019(652)2548・FAX.019(652)2551

検 図	製 図	計 画	備 考

作図年月日	R5.12	図面内容	3階平面図 PH平面図
訂正年月日			

縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	図面番号	A-10
区分		意匠図	



令和6年度盛岡市立高松小学校校舎安全対策（外壁・屋根等）修繕



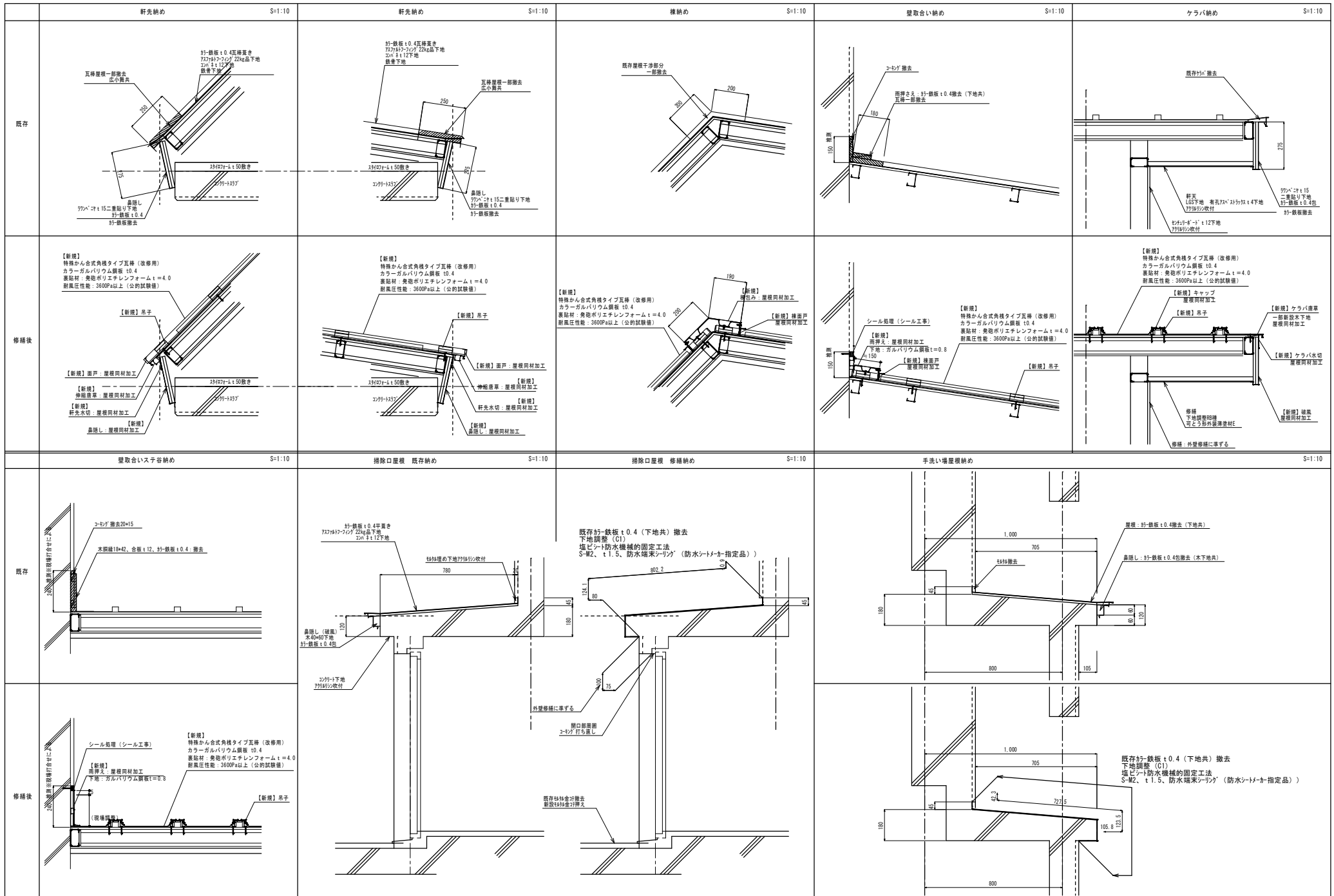
1級建築士事務所 岩手県知事登録第17(2705)384号
(有)白浜建築設計事務所
 1級建築士 建設大臣登録第140869号 代表取締役 白 濱 誠 樹
 岩手県盛岡市浅井1丁目12番12号 TEL.019(652)2548・FAX.019(652)2551

検 図	製 図	計 画	備 考
	岩瀬 謙 彦 1級建築士 第24649号		

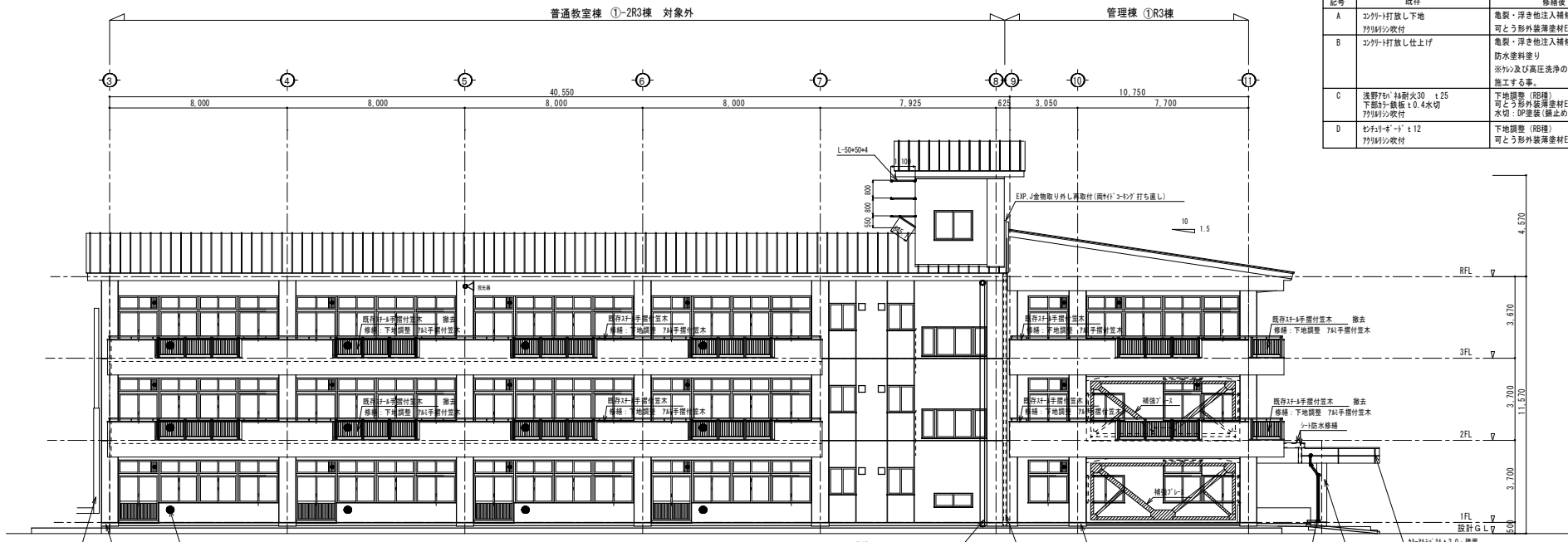
作図年月日 R5.12
 訂正年月日

図面内容
 屋根伏図

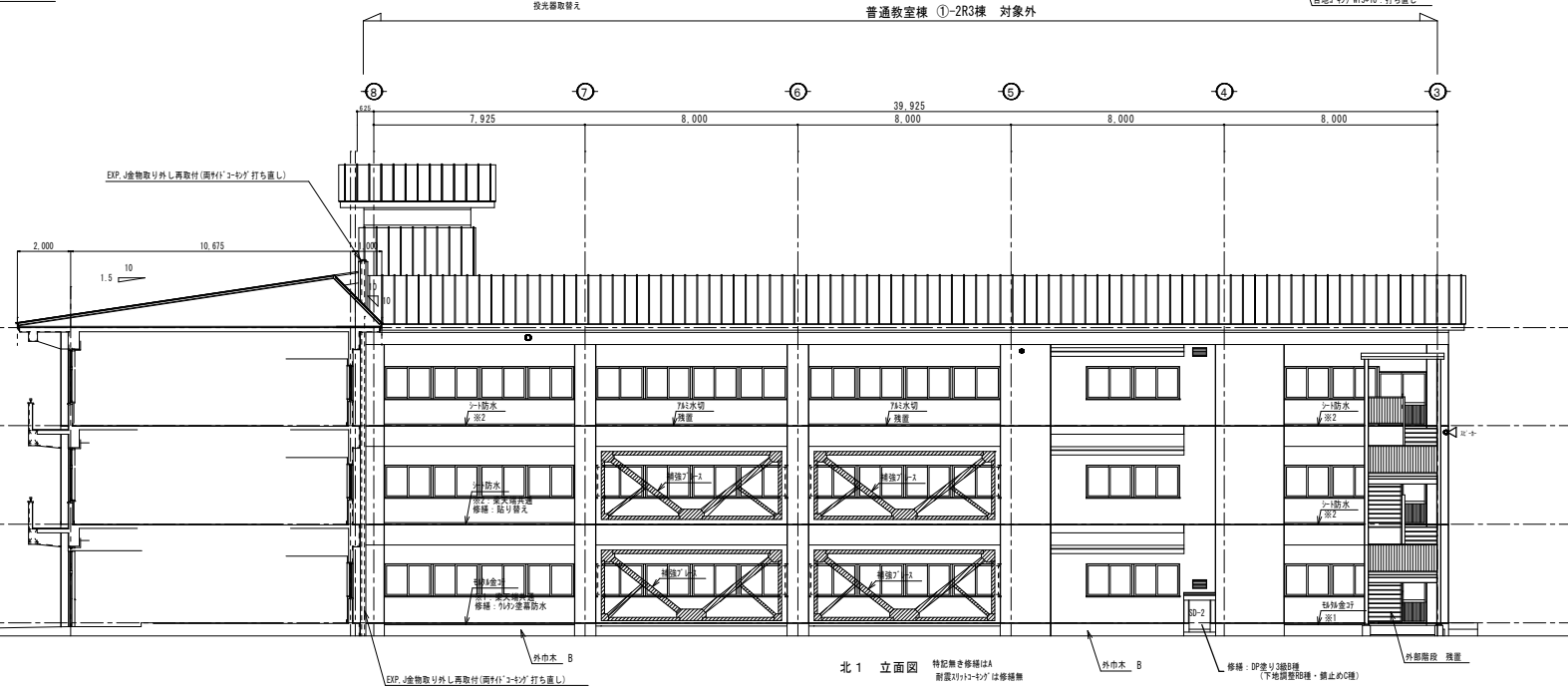
縮尺 A1: 1/100
 A3: 1/200
 図面番号 A-11
 区分 意匠図



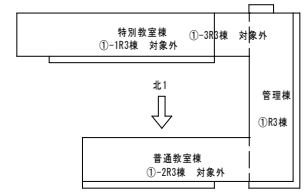
凡例	既存	修繕後
A	コンクリート打ち下地 7/10の収付	電装・浮き地注入補修の上 可とう形外装薄塗材E
B	コンクリート打ち仕上げ	電装・浮き地注入補修の上 防水塗料塗り ※外及び高圧洗浄の上 施工する事。
C	透野70 ¹ 4層火30 t25 下部7 ¹ -鉄板 t 0.4水切 7/10の収付	下地調整 (R種) 可とう形外装薄塗材E 水切・DP塗装(錆止めC種)
D	むす ¹ 3 ¹ -8 ¹ -D t 12 7/10の収付	下地調整 (R種) 可とう形外装薄塗材E

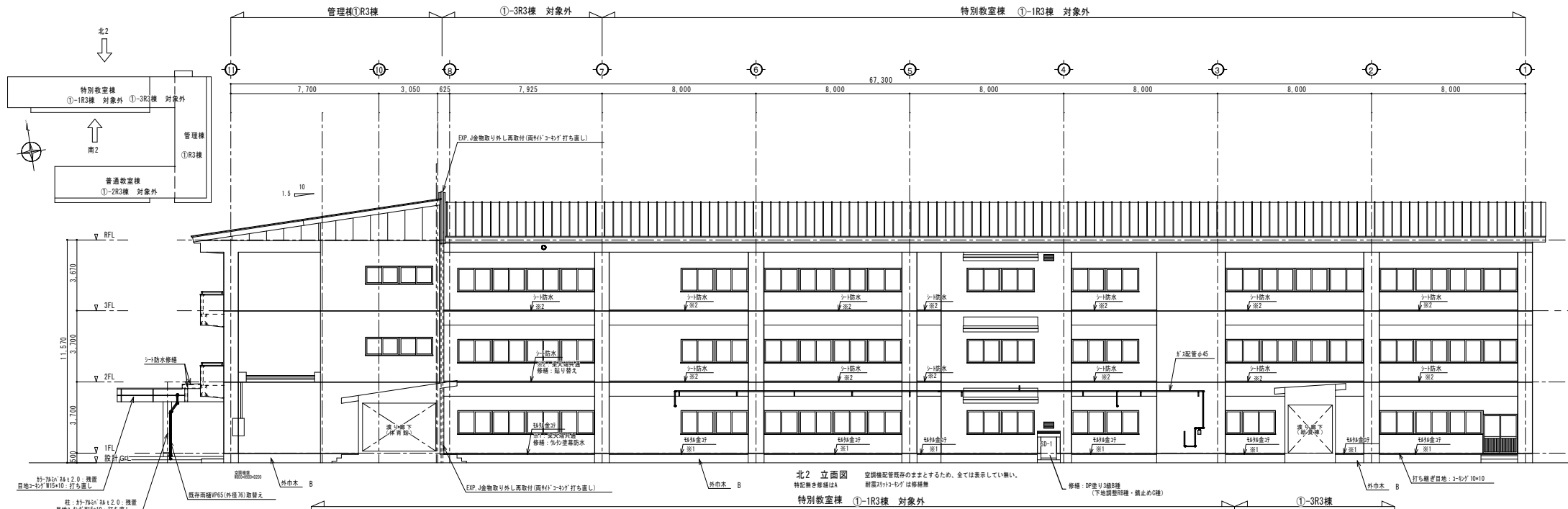


南1 立面図 特記修繕はA
耐震¹1¹-2¹-4¹は修繕無
致光器取替え

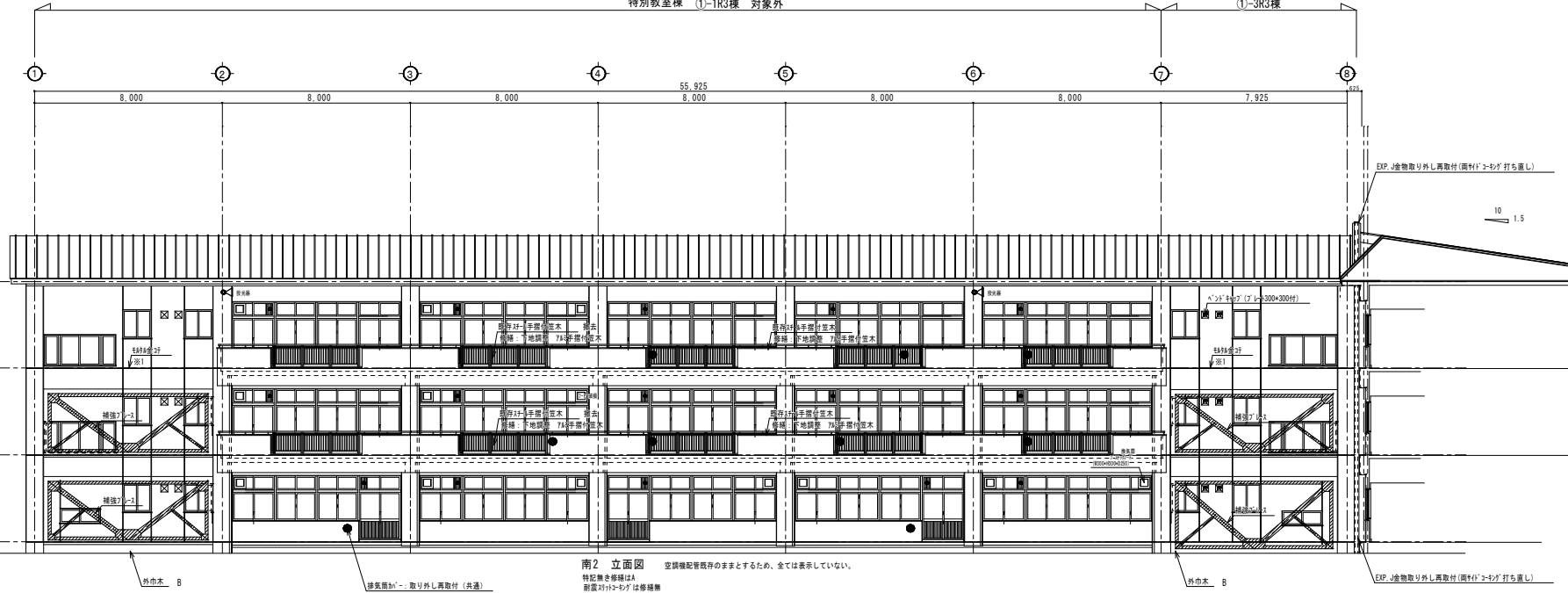


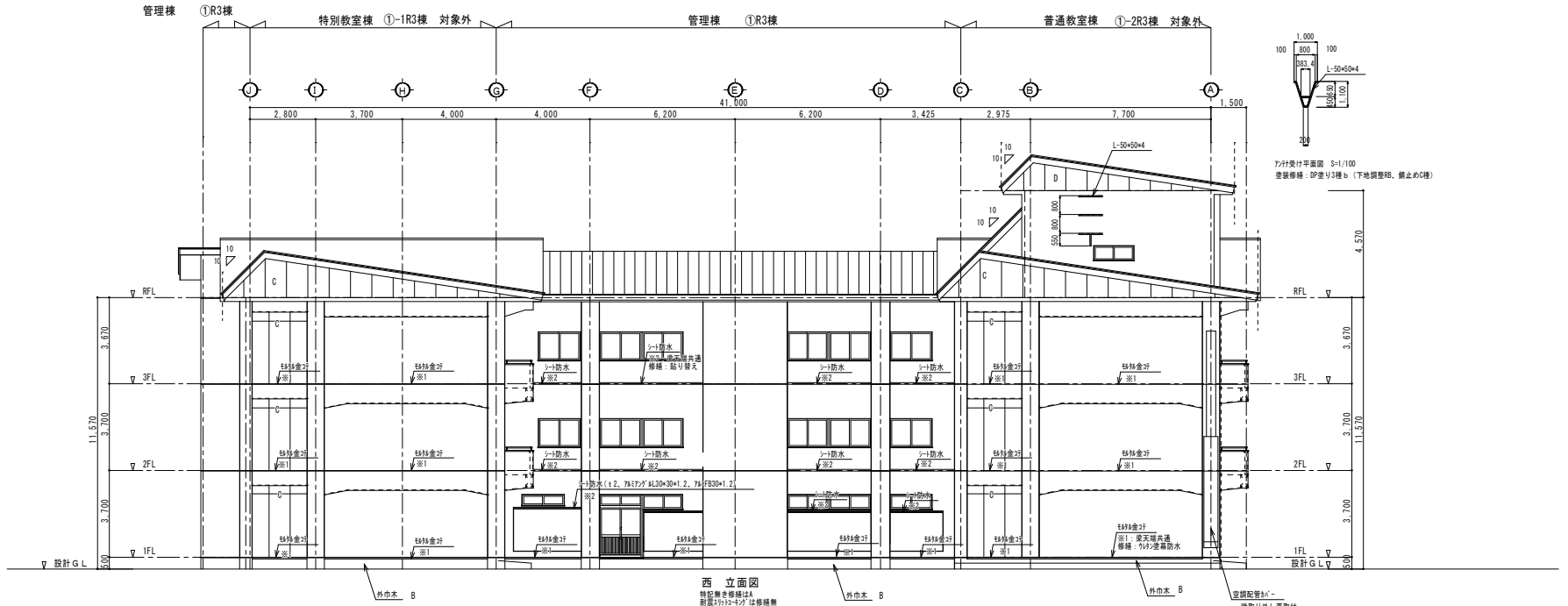
北1 立面図 特記修繕はA
耐震¹1¹-2¹-4¹は修繕無



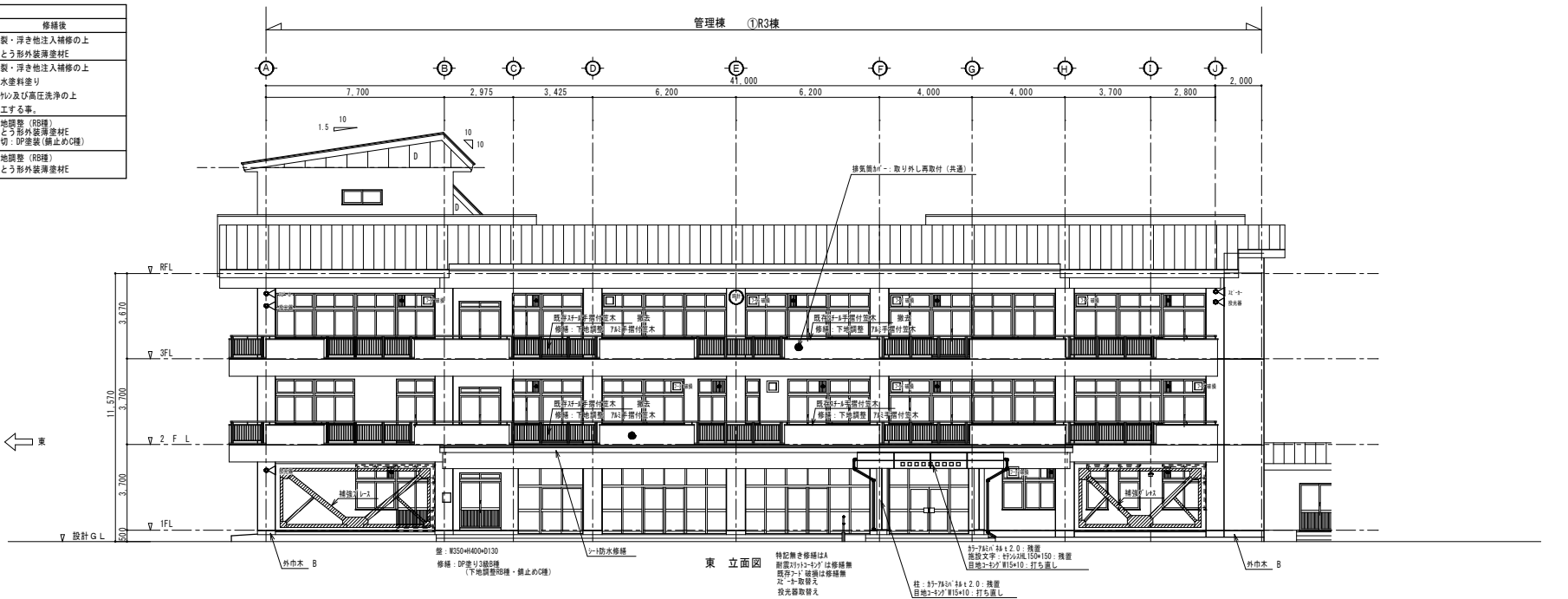


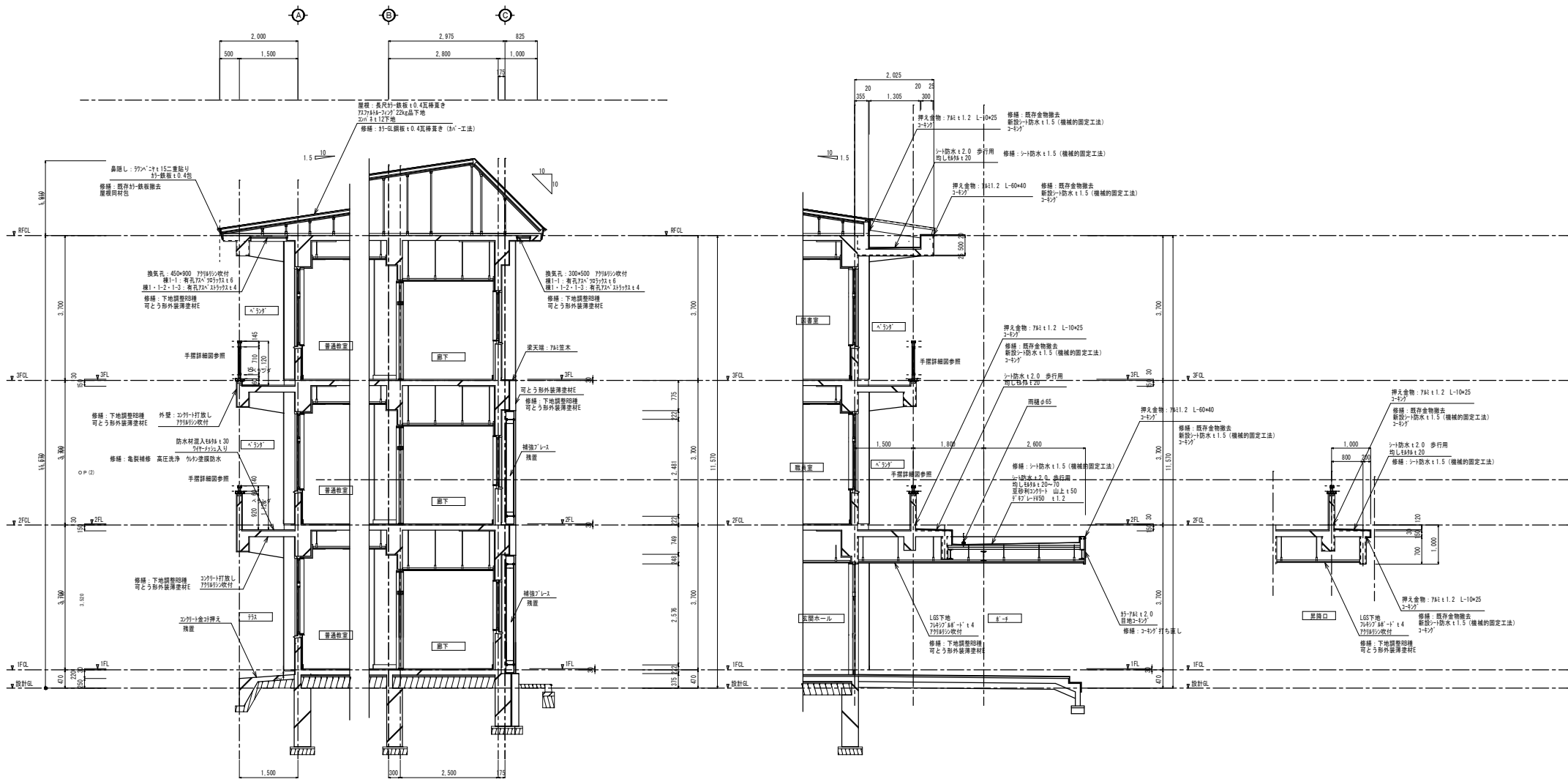
凡例	既存	修繕後
A	コサ-1打放し下地 77169/200付	亀裂・浮き他注入修繕の上 可とう形外装薄塗材E
B	コサ-1打放し仕上げ	亀裂・浮き他注入修繕の上 防水塗料塗り ※11および高圧洗浄の上 施工する事。
C	透野78x44耐火30 t25 下部78x44耐火0.4水切 77169/200付	下地調整 (R8種) 可とう形外装薄塗材E 水切: DP塗装 (錆止め処理)
D	ササリ-4-1 t12 77169/200付	下地調整 (R8種) 可とう形外装薄塗材E





凡例	既存	修繕後
A	コンクリート打放し下地 779999999999	電鍍・浮き他注入補修の上 可とう形外装薄塗材E
B	コンクリート打放し仕上げ	電鍍・浮き他注入補修の上 防水塗料塗布 ※ゆい及び高圧洗浄の上 施工する事。
C	漆野TEn 40耐火30 t25 下部付盛土0.4水切 779999999999	下地調整 (R種) 可とう形外装薄塗材E 水切: DP塗装(錆止めC種)
D	779999999999 t12 779999999999	下地調整 (R種) 可とう形外装薄塗材E

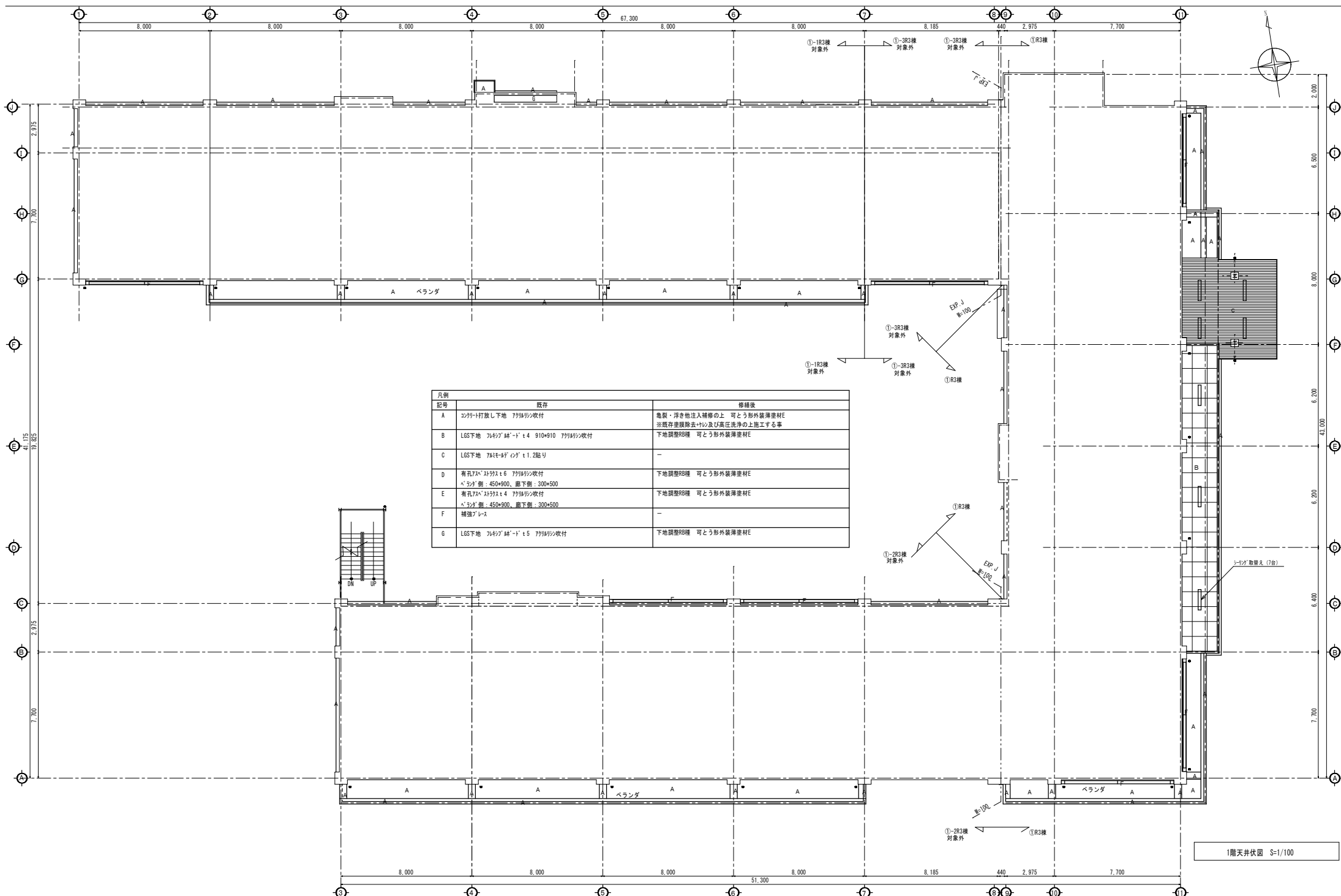




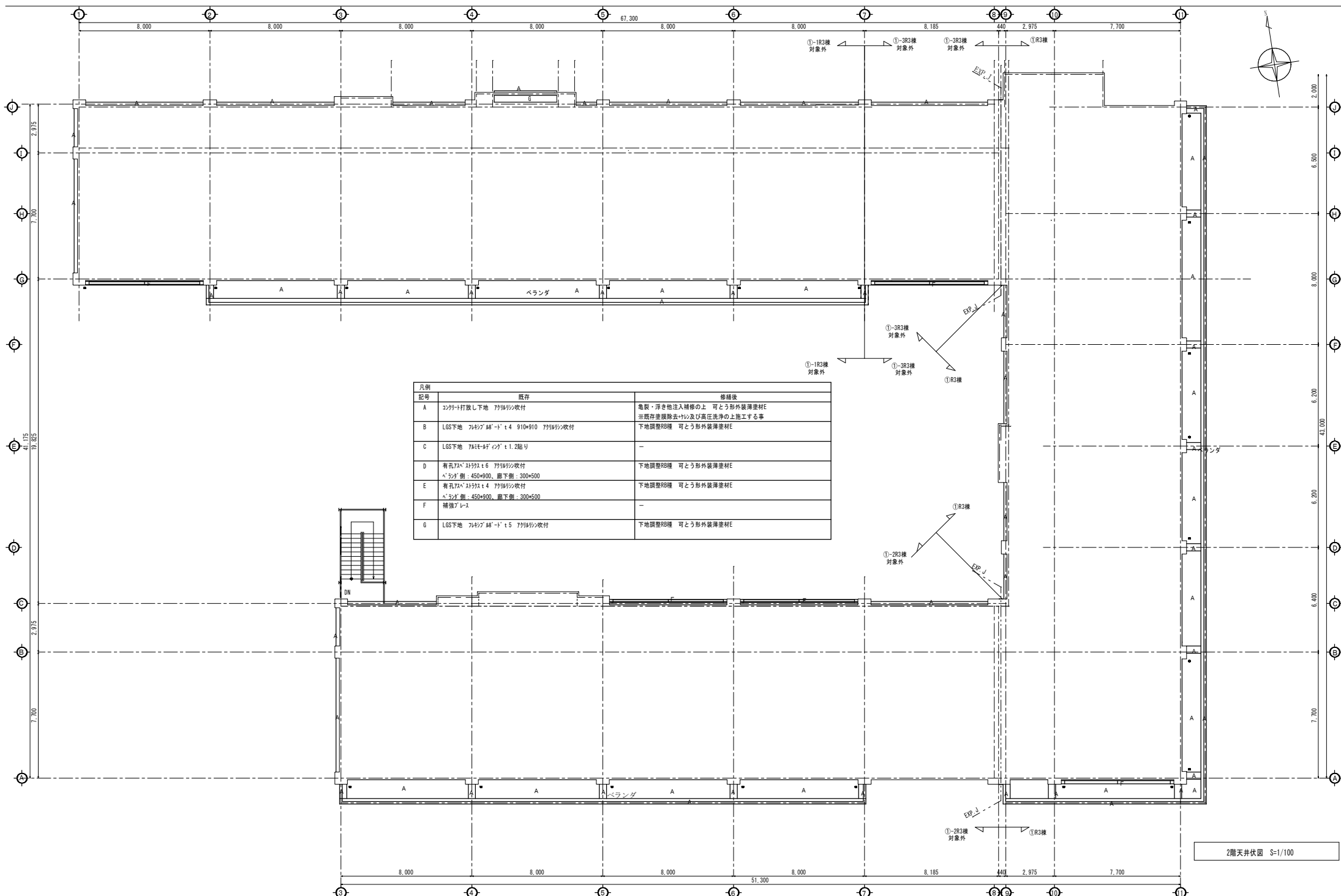
短計図 1:50



校 図	製 図	計 画	備 考
	白 濱 成 樹 1級建築士 家 246498号		



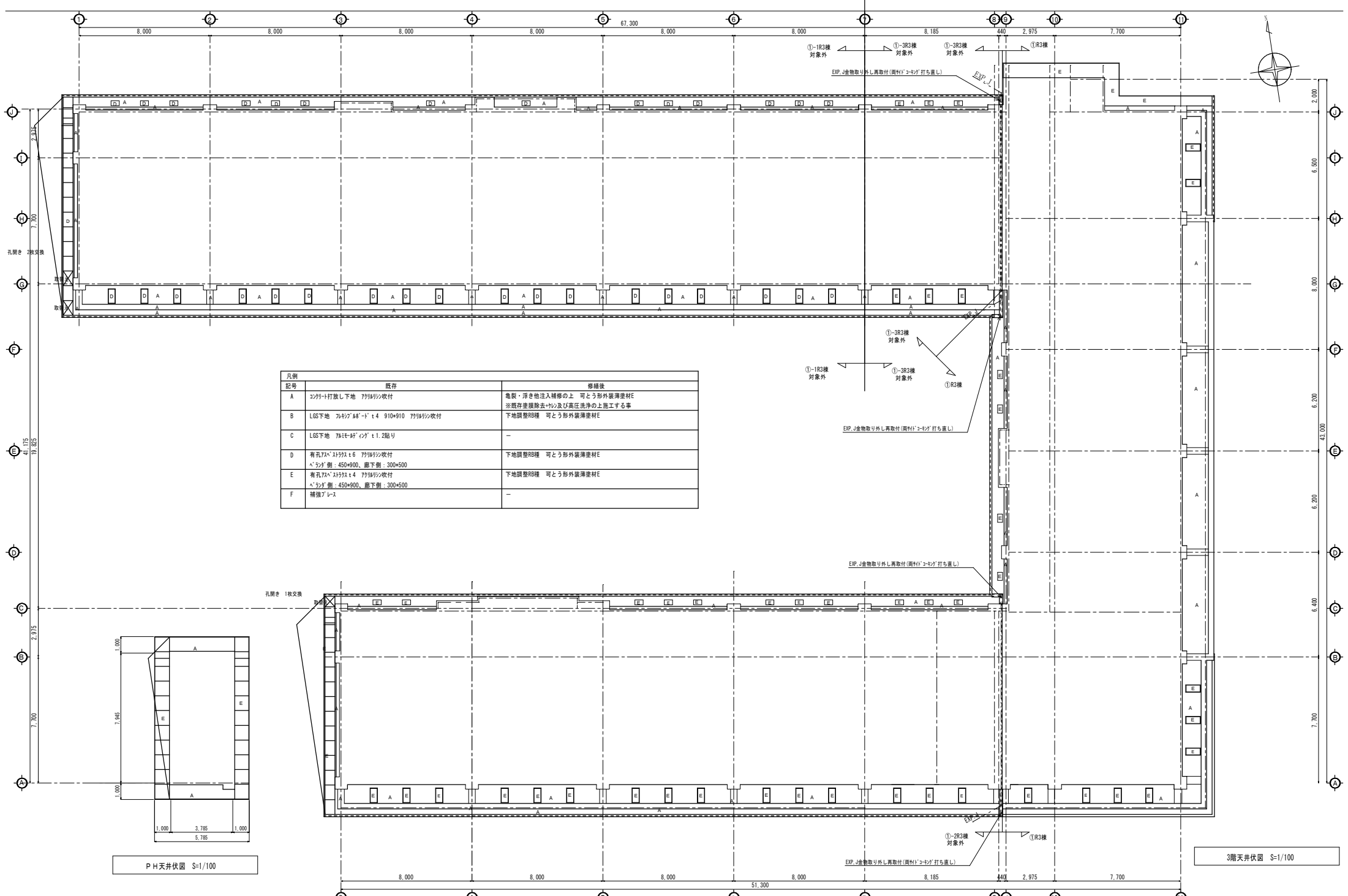
凡例	記号	既存	修繕後
A	コンクリート打放し下地	799M ² 吹付	電製・浮き地注入補修の上 可とう形外装薄塗材E ※既存塗膜除去および高圧洗浄の上施工する事
B	LGS下地	7x4x7 ^{1/2} t4 910x910 799M ² 吹付	下地調整R種 可とう形外装薄塗材E
C	LGS下地	7x6x7 ^{1/2} t1.2貼り	-
D	有孔7x7 ^{1/2} t1.9x2x6 799M ² 吹付		下地調整R種 可とう形外装薄塗材E
E	有孔7x7 ^{1/2} t1.4 799M ² 吹付		下地調整R種 可とう形外装薄塗材E
F	補強メッシュ		-
G	LGS下地	7x4x7 ^{1/2} t5 799M ² 吹付	下地調整R種 可とう形外装薄塗材E



凡例	記号	既存	修繕後
A	コンクリート打設し下地	7718/9/10/11/12/13/14/15/16/17/18/19/20/21/22/23/24/25	電装・浮き他注入補修の上 可とう形外装薄塗材E ※既存塗膜除去+圧入及び高圧洗浄の上施工する事
B	LGS下地	7x4x7/8/9/10/11/12/13/14/15/16/17/18/19/20/21/22/23/24/25	下地調整R8種 可とう形外装薄塗材E
C	LGS下地	7x4x5/6/7/8/9/10/11/12/13/14/15/16/17/18/19/20/21/22/23/24/25	-
D	有孔7x5x6	7718/9/10/11/12/13/14/15/16/17/18/19/20/21/22/23/24/25	下地調整R8種 可とう形外装薄塗材E
E	有孔7x5x4	7718/9/10/11/12/13/14/15/16/17/18/19/20/21/22/23/24/25	下地調整R8種 可とう形外装薄塗材E
F	補強プレート	-	-
G	LGS下地	7x4x7/8/9/10/11/12/13/14/15/16/17/18/19/20/21/22/23/24/25	下地調整R8種 可とう形外装薄塗材E

2階天井伏図 S=1/100

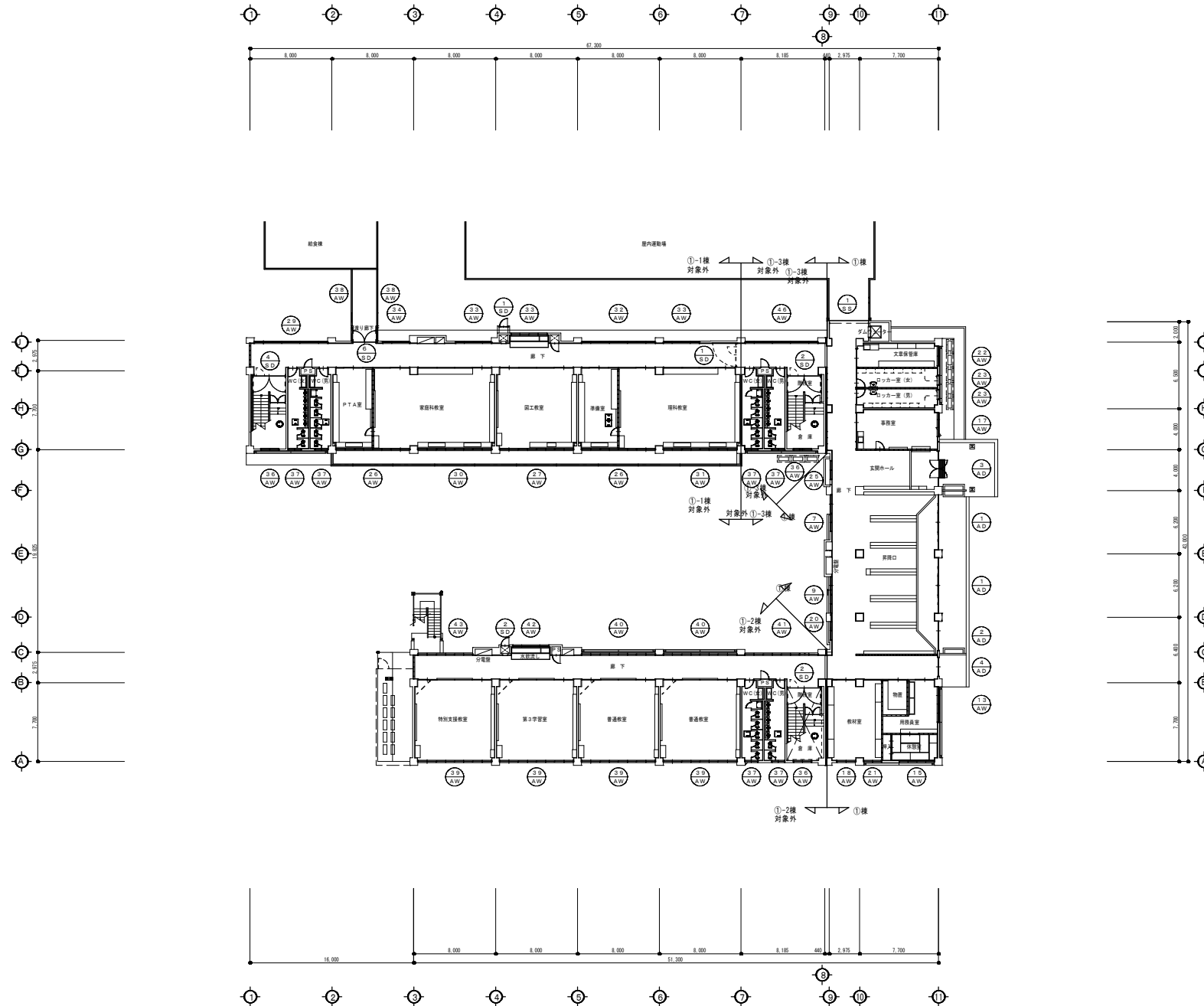




凡例	記号	既存	修繕後
A	コンクリート打放し下地	7718/19/19吹付	亀裂・浮き地注入補修の上 可とう形外装薄塗材E ※既存塗膜除去+1/3及び高圧洗浄の上施工する事
B	LOG下地	7x47x48' t4 910x910	7718/19/19吹付 下地調整R8種 可とう形外装薄塗材E
C	LOG下地	7x37x48' t4 1.266リ	-
D	有孔7x7x219x2x6	7718/19/19吹付 △'5x3'側:450x900、廊下側:300x500	下地調整R8種 可とう形外装薄塗材E
E	有孔7x7x219x2x4	7718/19/19吹付 △'5x3'側:450x900、廊下側:300x500	下地調整R8種 可とう形外装薄塗材E
F	補強7x7x2	-	-

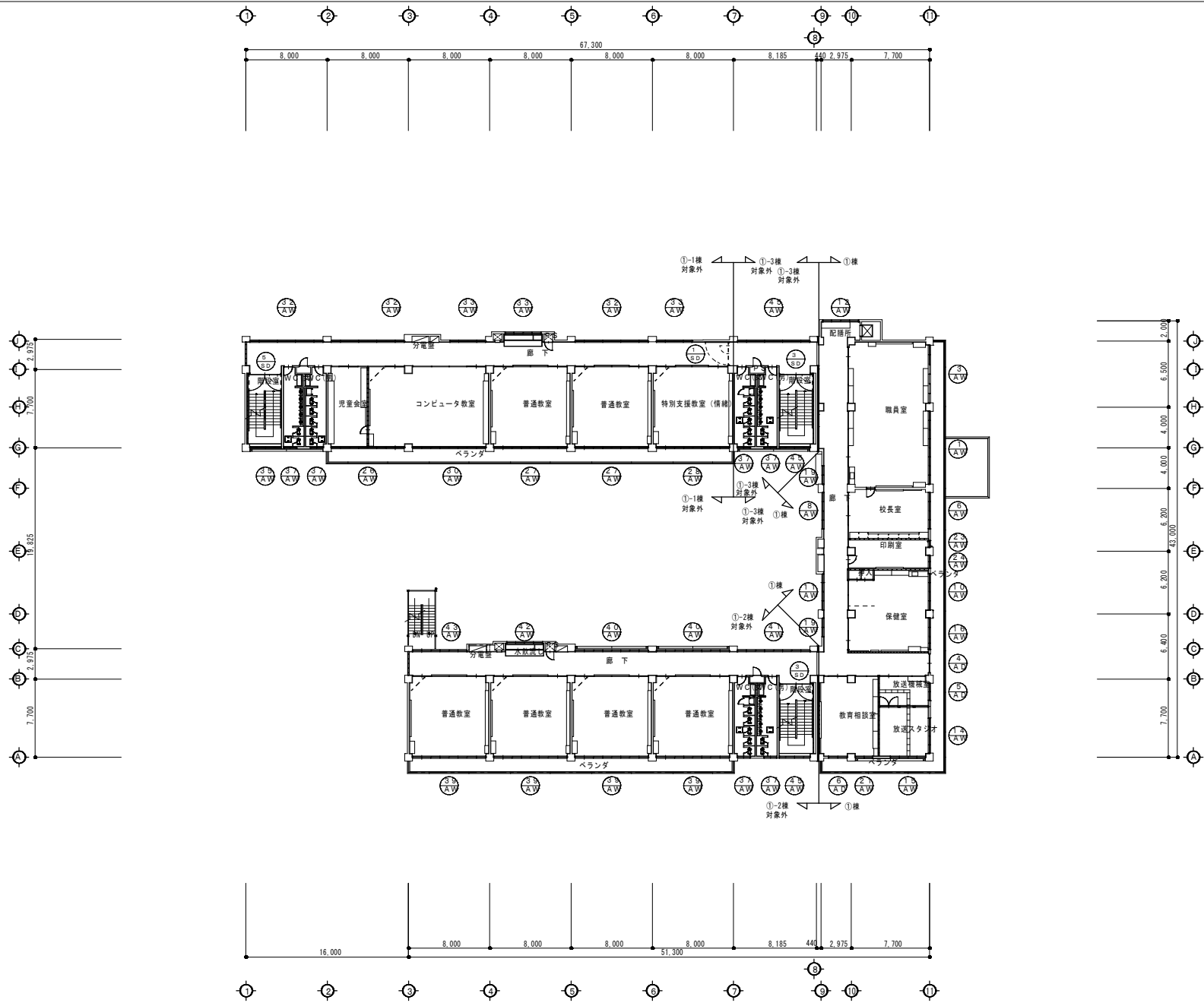
PH天井伏図 S=1/100

3階天井伏図 S=1/100



1 階 キープラン

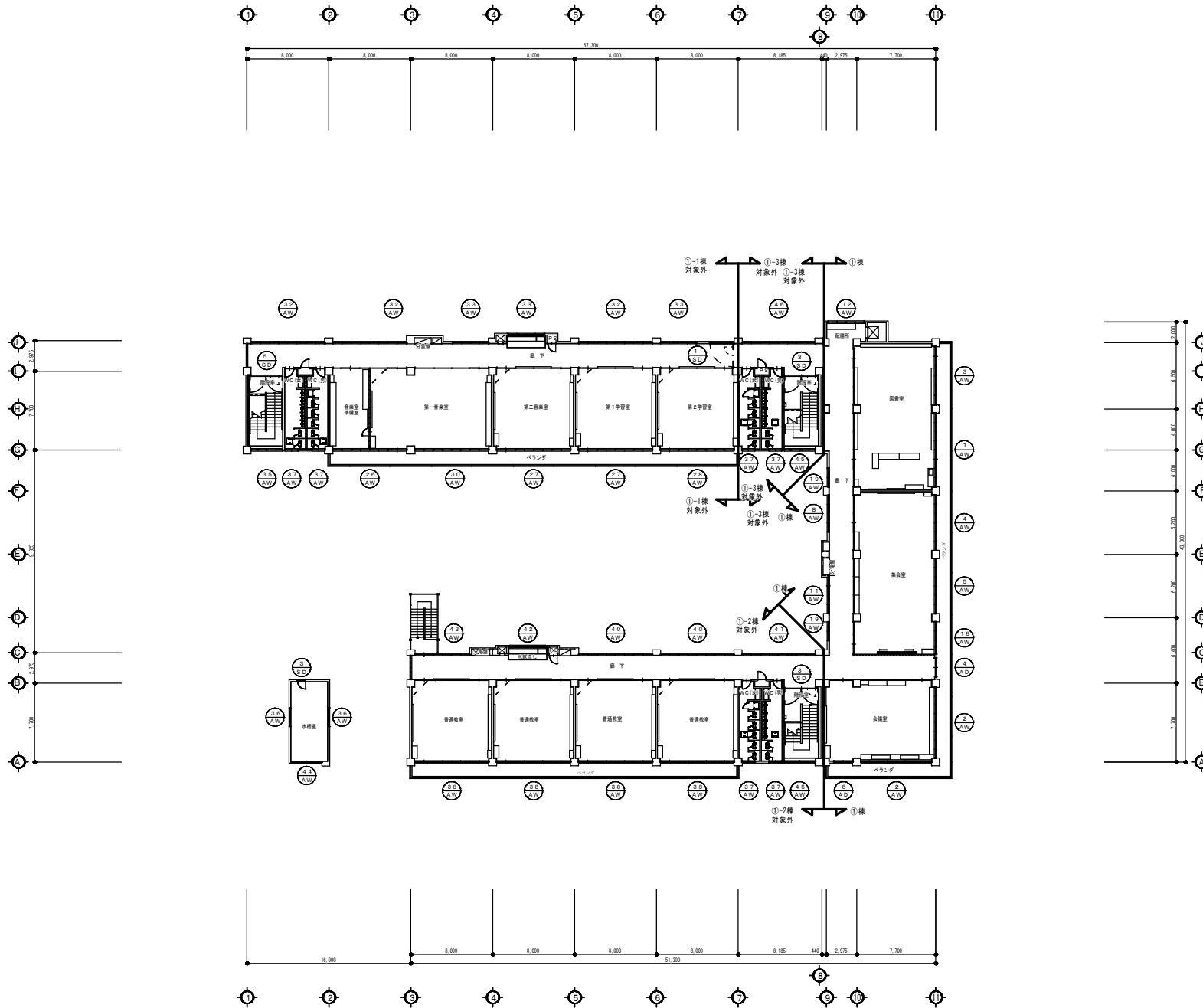




2階 キープラン

校 図	製 図	計 画	備 考
	岩手県 建築 士 登録 第246458号		

作図年月日	R5・12	図面内容	2階 建具+7.5f
訂正年月日			

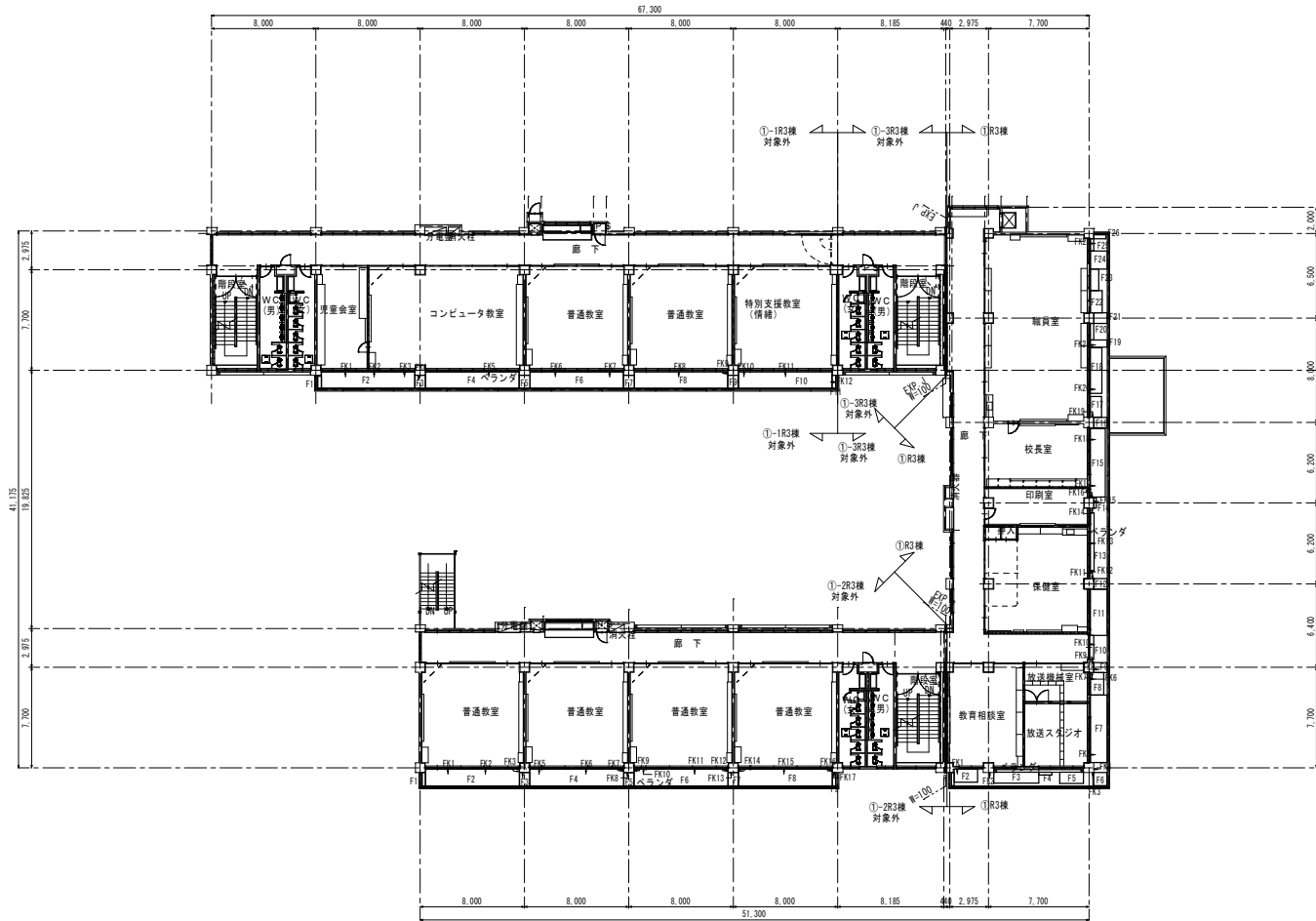


3階キープラン



記号	① AV	引違いアルミ戸両袖F1X付	② AV	引違いアルミ戸片袖F1X付	③ AV	自由アルミ戸両袖F1X付	④ AV	ランマ付アルミ引違い戸	⑤ AV	ランマ付アルミ引違い戸(エアータイトアルミサッシ)	⑥ AV	ランマ付アルミ引違い戸
室名	員数	昇降口 2	昇降口 1	玄関ホール 1	玄関ホール 1	廊下 3	廊下 3	放送機補室 1	放送機補室 1	教育相談室 2	教育相談室 2	教育相談室 2
修繕内容		周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)
立面												
記号	⑦ S	煙感連動スチールシャッター	⑧ AV	ランマ付袖引違い窓付アルミ引違い戸	⑨ AV	ランマ付4連引違いアルミ窓	⑩ AV	ランマ付袖引違い窓付アルミ引違い戸	⑪ AV	ランマ付袖引違い窓付アルミ引違い戸	⑫ AV	ランマ付引違い3連アルミ戸
室名	員数	迷子廊下 1	職員室・図書室 2	職員室・図書室 2	家庭科教室 2	職員室・図書室 2	職員室・図書室 2	職員室・図書室 2	集会室 1	集会室 1	集会室 1	集会室 1
修繕内容		塗り替え修繕 SOP塗り(下地調整R種・錆止めC種)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)
立面												
記号	⑬ AV	ランマ付袖引違い窓付アルミ引違い戸	⑭ AV	袖引違い窓付アルミ引違い戸	⑮ AV	アルミ2連引違い窓	⑯ AV	アルミ2連引違い窓	⑰ AV	ランマ付アルミ2連引違い窓	⑱ AV	アルミ2連引違い窓
室名	員数	昇降口 1	昇降口 1	廊下 2	廊下 2	昇降口 1	昇降口 1	保健室 1	保健室 1	廊下 2	廊下 2	廊下 2
修繕内容		周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)
立面												
記号	⑲ AV	アルミ引違い戸	⑳ AV	ランマ付袖引違い窓付アルミ引違い戸	㉑ AV	ランマ付アルミ2連引違い窓(エアータイトアルミサッシ)	㉒ AV	ランマ付アルミ2連引違い窓(エアータイトアルミサッシ)	㉓ AV	ランマ付袖引違い窓付アルミ引違い戸	㉔ AV	ランマ付立軸回転窓付アルミ引違い窓
室名	員数	廊下・配膳所 2	用務員室 1	放送スタジオ 1	放送スタジオ 1	休憩室・放送スタジオ 2	休憩室・放送スタジオ 2	休憩室・放送スタジオ 2	休憩室・放送スタジオ 2	事務室 1	事務室 1	事務室 1
修繕内容		周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)
立面												
記号	㉖ AV	ランマ付アルミ引違い窓	㉗ AV	アルミ引違い窓	㉘ AV	アルミ引違い窓	㉙ AV	アルミ引違い窓	㉚ AV	ランマ付アルミ引違い窓	㉛ AV	ランマ付アルミ立軸回転窓
室名	員数	教材室 1	廊下 4	昇降口 1	昇降口 1	教材室・教育相談室 2	教材室・教育相談室 2	教材室・教育相談室 2	教材室・教育相談室 2	文書保管室 1	文書保管室 1	ロッカー室(男・女)・印刷室 3
修繕内容		周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)
立面												
記号	㉜ AV	ランマ付アルミ引違い窓	㉝ AV	アルミ引違い窓								
室名	員数	印刷室 1	玄関ホール 1									
修繕内容		周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)	周囲シリング打替:変成シコン系シリング(MS-2)									
立面												





計 バルコニー劣化合計数量 棟①	
凡例	調査数量※
F・・・浮き(一般部)	76.8㎡
FS・・・浮き(狭幅部)	66.8㎡
B・・・爆裂 L=300未満	1箇所

※ 調査数量を設計数量とする。

3階バルコニー劣化合計数量 棟①	
凡例	調査数量※
F・・・浮き(一般部)	36.5㎡
FS・・・浮き(狭幅部)	46.4㎡
B・・・爆裂 L=300未満	1箇所

※ 調査数量を設計数量とする。

対象外 計 バルコニー劣化合計数量 棟①-1	
凡例	調査数量※
F・・・浮き(一般部)	96.3㎡
FS・・・浮き(狭幅部)	34.2㎡
B・・・爆裂 L=300未満	0箇所

※ 調査数量を設計数量とする。

対象外 3階バルコニー劣化合計数量 棟①-1	
凡例	調査数量※
F・・・浮き(一般部)	51.0㎡
FS・・・浮き(狭幅部)	16.3㎡
B・・・爆裂 L=300未満	0箇所

※ 調査数量を設計数量とする。

対象外 計 バルコニー劣化合計数量 棟①-2	
凡例	調査数量※
F・・・浮き(一般部)	80.7㎡
FS・・・浮き(狭幅部)	38.7㎡
B・・・爆裂 L=300未満	0箇所

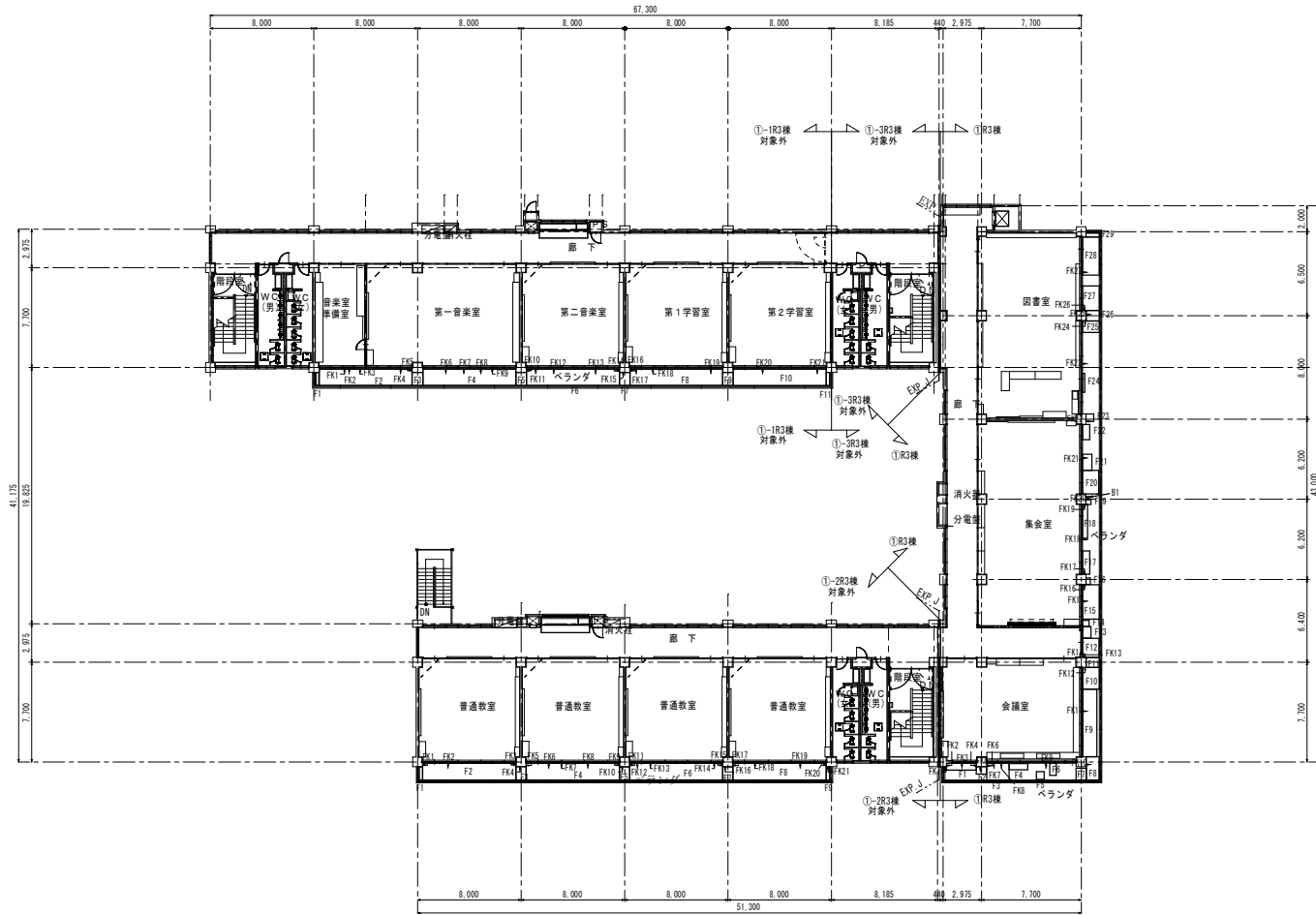
※ 調査数量を設計数量とする。

対象外 3階バルコニー劣化合計数量 棟①-2	
凡例	調査数量※
F・・・浮き(一般部)	40.3㎡
FS・・・浮き(狭幅部)	11.2㎡
B・・・爆裂 L=300未満	0箇所

※ 調査数量を設計数量とする。

凡例	
	F1, F2, F3・・・浮き(一般部)を示す
	FK1, FK2, FK3・・・浮き(狭幅部)を示す
	B1, B2, B3・・・爆裂を示す





2階バルコニー劣化合計数量 棟①	
凡例	調査数量※
F・・・浮き(一般部)	40.3㎡
FS・・・浮き(狭幅部)	20.4㎡
B・・・爆裂 L=300未満	0箇所

※ 調査数量を設計数量とする。

対象外 2階バルコニー劣化合計数量 棟①-1	
凡例	調査数量※
F・・・浮き(一般部)	45.3㎡
FS・・・浮き(狭幅部)	17.9㎡
B・・・爆裂 L=300未満	0箇所

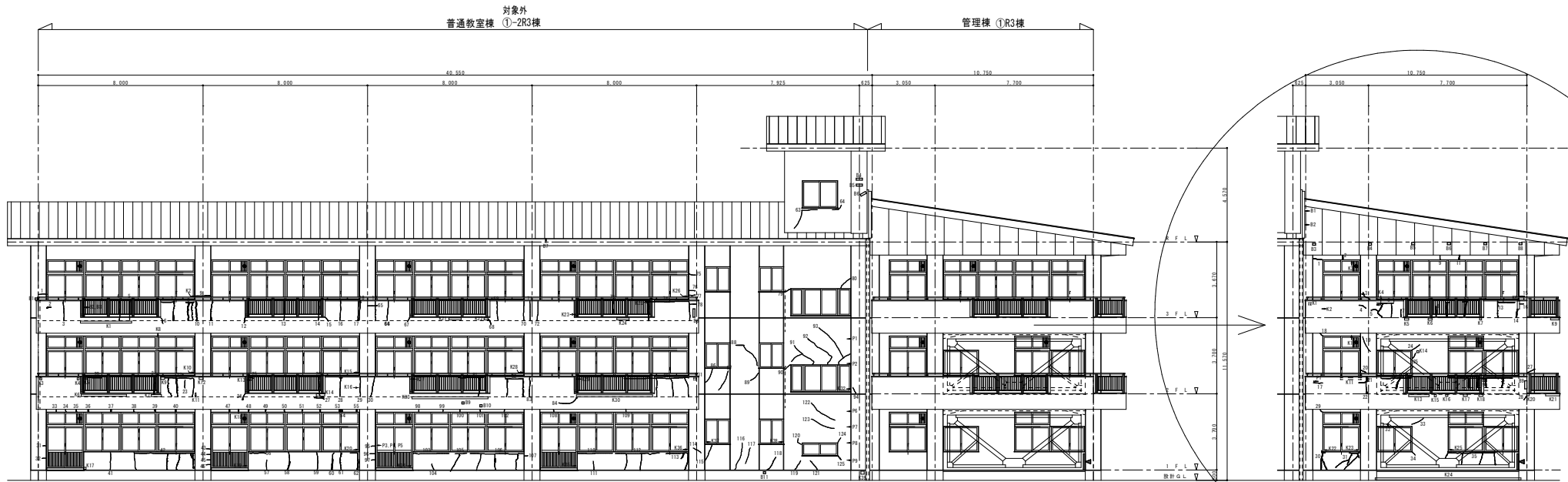
※ 調査数量を設計数量とする。

対象外 2階バルコニー劣化合計数量 棟①-2	
凡例	調査数量※
F・・・浮き(一般部)	40.4㎡
FS・・・浮き(狭幅部)	27.5㎡
B・・・爆裂 L=300未満	0箇所

※ 調査数量を設計数量とする。

凡例	
	F1, F2, F3・・・浮き(一般部)を示す
	FK1, FK2, FK3・・・浮き(狭幅部)を示す
	B1, B2, B3・・・爆裂を示す



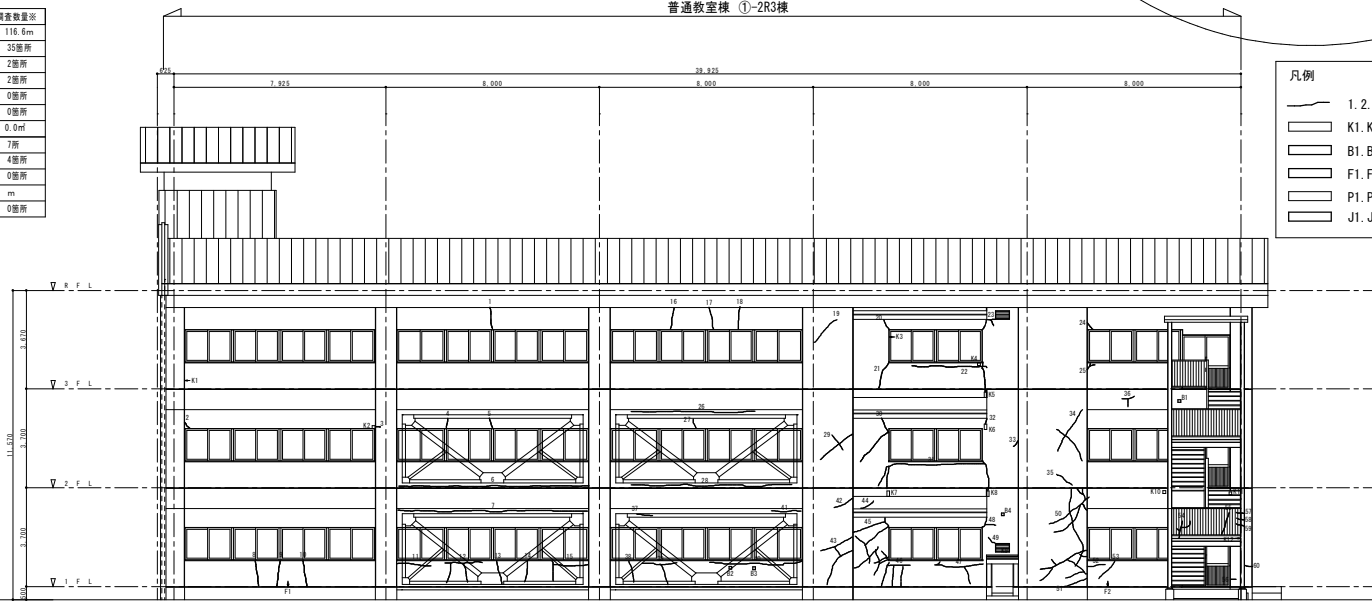


南1 立面図

南1 立面図

対象外				対象外			
凡例 (南側)	棟①	調査数量※		凡例 (北側)	棟①-2	調査数量※	
1・・・電装		39.6m		1・・・電装		111.7m	
K・・・欠損 0.09㎡未満		22箇所		K・・・欠損 0.09㎡未満		11箇所	
K・・・欠損 0.25㎡未満		2箇所		K・・・欠損 0.25㎡未満		1箇所	
K・・・欠損 0.49㎡未満		0箇所		K・・・欠損 0.49㎡未満		0箇所	
K・・・欠損 1.0㎡未満		1箇所		K・・・欠損 1.0㎡未満		0箇所	
J・・・ジャンカ 0.09㎡未満		0箇所		J・・・ジャンカ 0.09㎡未満		0箇所	
F・・・浮き(一般部)		0.0㎡		F・・・浮き(一般部)		1.62㎡	
B・・・爆裂 L<300未満		6箇所		B・・・爆裂 L<300未満		4箇所	
B・・・爆裂 L=600未満		3箇所		B・・・爆裂 L=600未満		0箇所	
B・・・爆裂 L=1000未満		0箇所		B・・・爆裂 L=1000未満		0箇所	
B・・・爆裂 L=1000以上		m		B・・・爆裂 L=1000以上		m	
P・・・コン		1箇所		P・・・コン		0箇所	

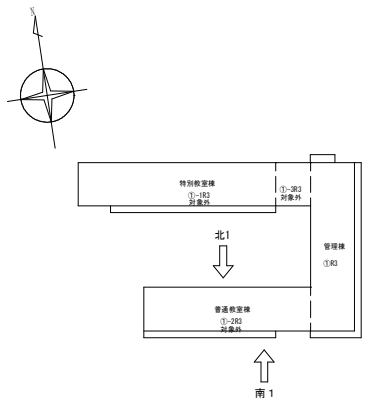
対象外
普通教室棟 ①-2R3棟

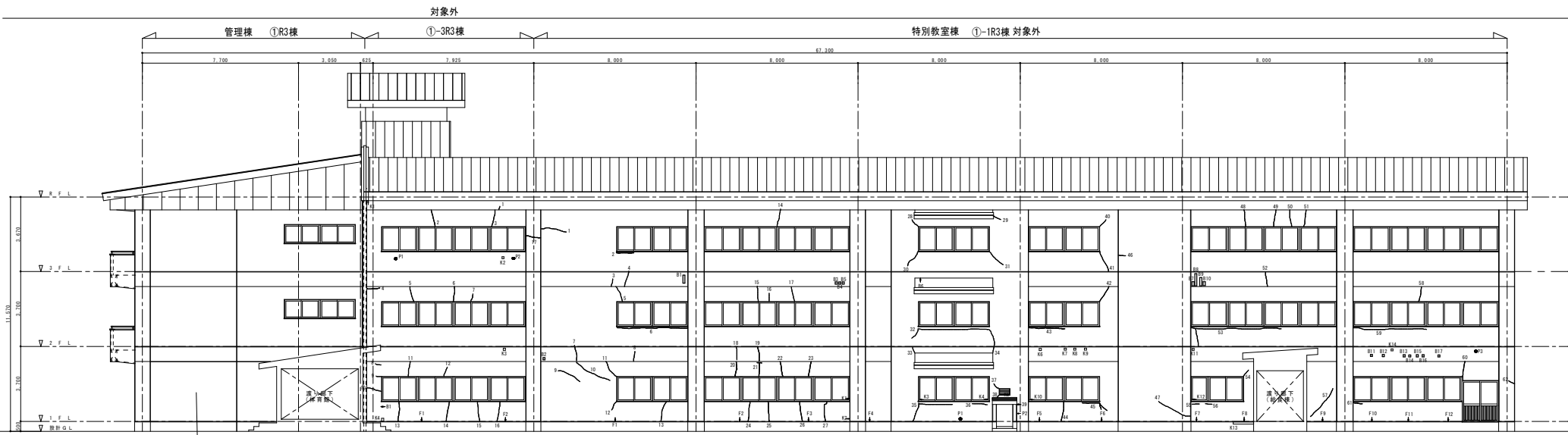


北1 立面図

凡例

- 1. 2. 3... 亀裂を示す
- K1. K2. K3... 欠損を示す
- B1. B2. B3... 爆裂を示す
- F1. F2. F3... 浮きを示す
- P1. P2. P3... コンを示す
- J1. J2. J3... ジャンカを示す

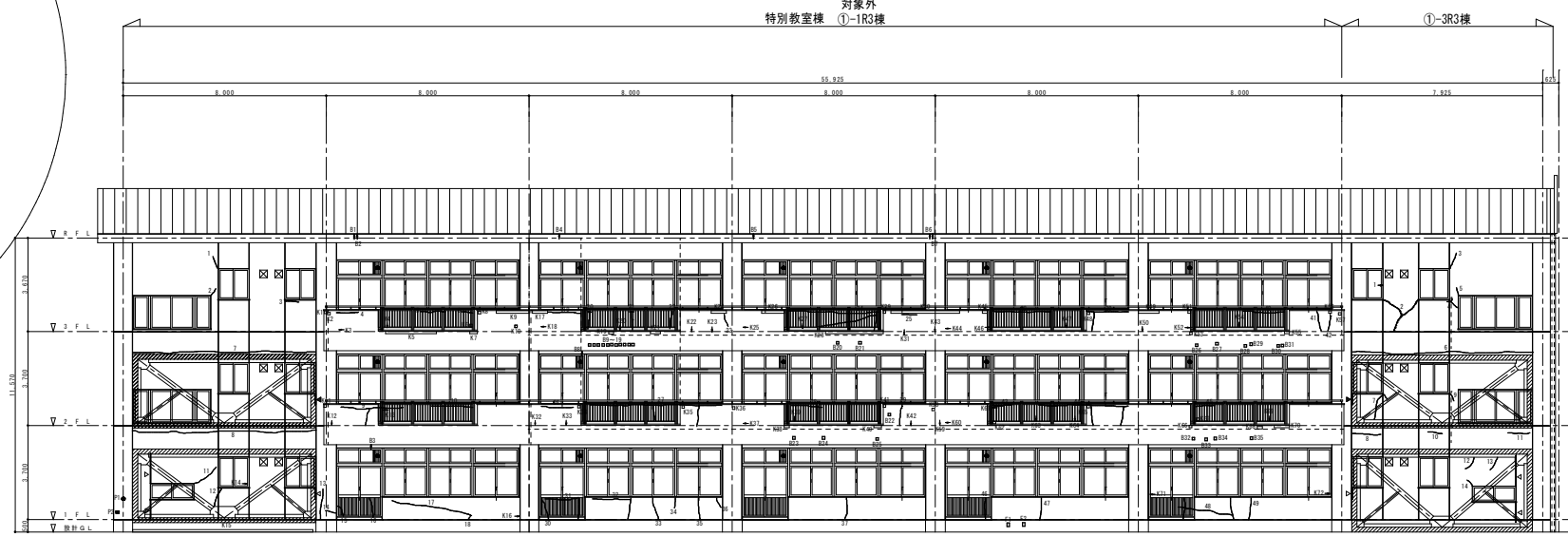
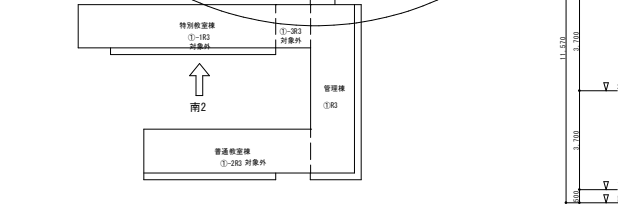
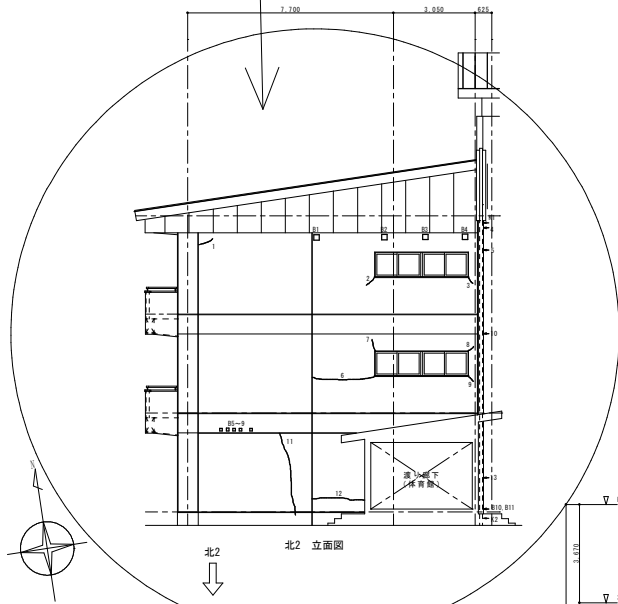




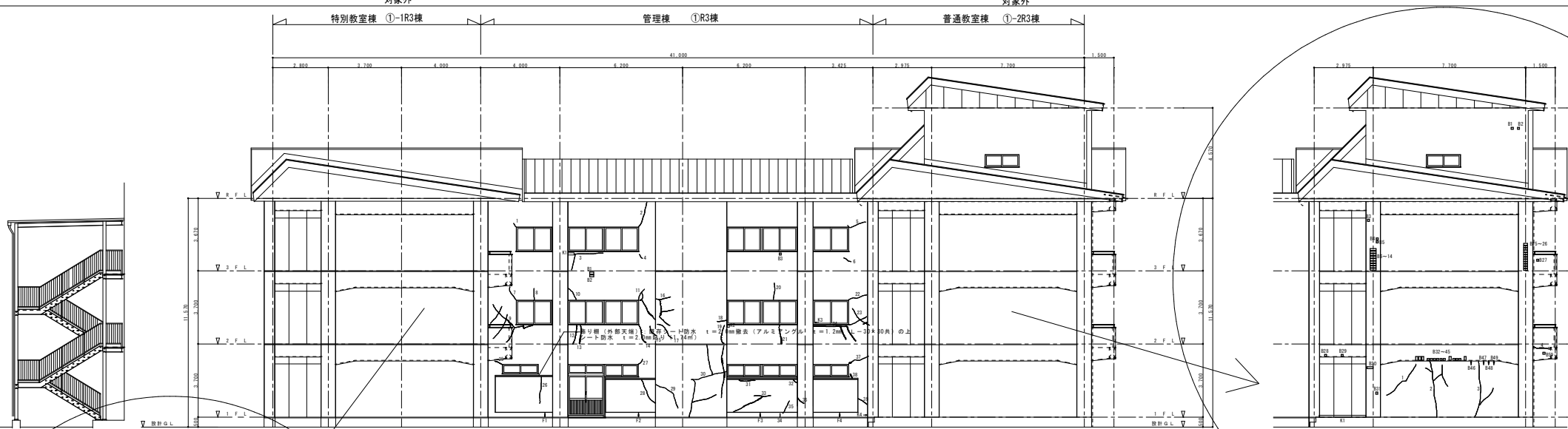
北2 立面図

対象外 (北側) 棟①		対象外 (北側) 棟①-1		対象外 (南側) 棟①-1		対象外 (北側) 棟①-3		対象外 (西側) 棟①-3	
凡例	調査数量※	凡例	調査数量※	凡例	調査数量※	凡例	調査数量※	凡例	調査数量※
I・・・電装	12.6m	I・・・電装	57.1m	I・・・電装	86m	I・・・電装	12.1m	I・・・電装	15.6m
K・・・欠損 0.09m未満	1箇所	K・・・欠損 0.09m未満	12箇所	K・・・欠損 0.09m未満	56箇所	K・・・欠損 0.09m未満	4箇所	K・・・欠損 0.09m未満	0箇所
K・・・欠損 0.25m未満	1箇所	K・・・欠損 0.25m未満	2箇所	K・・・欠損 0.25m未満	10箇所	K・・・欠損 0.25m未満	0箇所	K・・・欠損 0.25m未満	0箇所
K・・・欠損 0.49m未満	0箇所	K・・・欠損 0.49m未満	0箇所	K・・・欠損 0.49m未満	3箇所	K・・・欠損 0.49m未満	0箇所	K・・・欠損 0.49m未満	0箇所
K・・・欠損 1.0m未満	0箇所	K・・・欠損 1.0m未満	0箇所	K・・・欠損 1.0m未満	3箇所	K・・・欠損 1.0m未満	0箇所	K・・・欠損 1.0m未満	0箇所
J・・・ジャンカ 0.09m未満	0箇所	J・・・ジャンカ 0.09m未満	0箇所	J・・・ジャンカ 0.09m未満	0箇所	J・・・ジャンカ 0.09m未満	0箇所	J・・・ジャンカ 0.09m未満	0箇所
F・・・浮き(一般部)	0.0m	F・・・浮き(一般部)	4.8m	F・・・浮き(一般部)	0.03m	F・・・浮き(一般部)	1.0m	F・・・浮き(一般部)	0.0m
B・・・燻装 L=300未満	11箇所	B・・・燻装 L=300未満	14箇所	B・・・燻装 L=300未満	33箇所	B・・・燻装 L=300未満	0箇所	B・・・燻装 L=300未満	0箇所
B・・・燻装 L=600未満	0箇所	B・・・燻装 L=600未満	3箇所	B・・・燻装 L=600未満	0箇所	B・・・燻装 L=600未満	0箇所	B・・・燻装 L=600未満	0箇所
B・・・燻装 L=1000未満	0箇所	B・・・燻装 L=1000未満	0箇所	B・・・燻装 L=1000未満	0箇所	B・・・燻装 L=1000未満	0箇所	B・・・燻装 L=1000未満	0箇所
B・・・燻装 L=1000以上	m	B・・・燻装 L=1000以上	m	B・・・燻装 L=1000以上	m	B・・・燻装 L=1000以上	m	B・・・燻装 L=1000以上	m
P・・・Pコン	0箇所	P・・・Pコン	3箇所	P・・・Pコン	2箇所	P・・・Pコン	0箇所	P・・・Pコン	2箇所

- 凡例
- 1. 2. 3. ... 亀裂を示す
 - K1. K2. K3... 欠損を示す
 - B1. B2. B3... 燻装を示す
 - F1. F2. F3... 浮きを示す
 - P1. P2. P3... Pコンを示す
 - J1. J2. J3... ジャンカを示す



南2 立面図

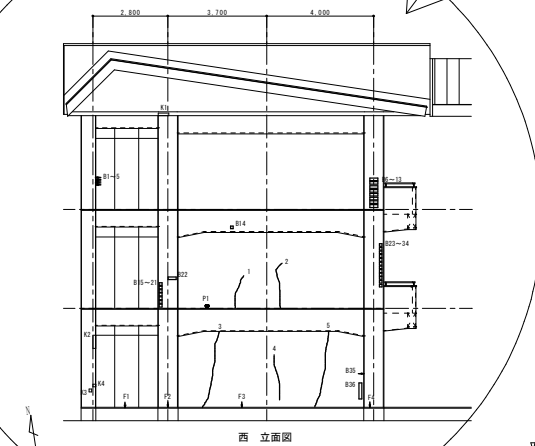


西立面図

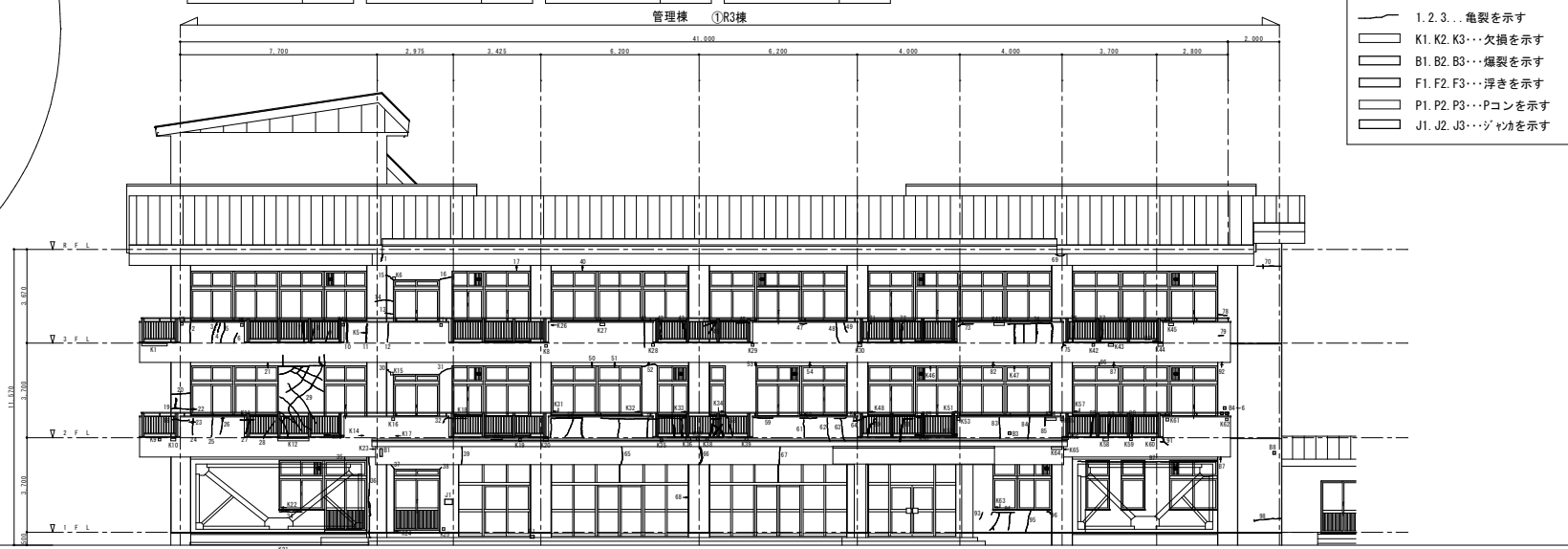
特別教室棟 ①-1R3棟		管理棟 ①R3棟		普通教室棟 ①-2R3棟	
凡例 (箇所) 棟①	調査数量※	凡例 (箇所) 棟①	調査数量※	凡例 (箇所) 棟①-1	調査数量※
L・・・電線	119.3m	L・・・電線	52.7m	L・・・電線	10.2m
K・・・欠損 0.09㎡未満	4箇所	K・・・欠損 0.09㎡未満	4箇所	K・・・欠損 0.09㎡未満	4箇所
K・・・欠損 0.25㎡未満	4箇所	K・・・欠損 0.25㎡未満	0箇所	K・・・欠損 0.25㎡未満	0箇所
K・・・欠損 0.49㎡未満	0箇所	K・・・欠損 0.49㎡未満	0箇所	K・・・欠損 0.49㎡未満	0箇所
K・・・欠損 1.0㎡未満	1箇所	K・・・欠損 1.0㎡未満	0箇所	K・・・欠損 1.0㎡未満	0箇所
J・・・ジャンカ 0.09㎡未満	0箇所	J・・・ジャンカ 0.09㎡未満	0箇所	J・・・ジャンカ 0.09㎡未満	0箇所
F・・・浮き(一箇所)	0.02㎡	F・・・浮き(一箇所)	1.66㎡	F・・・浮き(一箇所)	5.25㎡
B・・・爆装 L=300未満	7箇所	B・・・爆装 L=300未満	3箇所	B・・・爆装 L=300未満	2箇所
B・・・爆装 L=600未満	1箇所	B・・・爆装 L=600未満	0箇所	B・・・爆装 L=600未満	0箇所
B・・・爆装 L=1000未満	0箇所	B・・・爆装 L=1000未満	0箇所	B・・・爆装 L=1000未満	1箇所
B・・・爆装 L=1000以上	m	B・・・爆装 L=1000以上	m	B・・・爆装 L=1000以上	m
P・・・Pコン	0箇所	P・・・Pコン	0箇所	P・・・Pコン	1箇所
凡例 (箇所) 棟①-2	調査数量※	凡例 (箇所) 対象外	調査数量※	凡例 (箇所) 対象外	調査数量※
L・・・電線	13.7m	L・・・電線	0箇所	L・・・電線	0箇所
K・・・欠損 0.09㎡未満	0箇所	K・・・欠損 0.09㎡未満	0箇所	K・・・欠損 0.09㎡未満	0箇所
K・・・欠損 0.25㎡未満	1箇所	K・・・欠損 0.25㎡未満	0箇所	K・・・欠損 0.25㎡未満	0箇所
K・・・欠損 0.49㎡未満	0箇所	K・・・欠損 0.49㎡未満	0箇所	K・・・欠損 0.49㎡未満	0箇所
K・・・欠損 1.0㎡未満	0箇所	K・・・欠損 1.0㎡未満	0箇所	K・・・欠損 1.0㎡未満	0箇所
J・・・ジャンカ 0.09㎡未満	0箇所	J・・・ジャンカ 0.09㎡未満	0箇所	J・・・ジャンカ 0.09㎡未満	0箇所
F・・・浮き(一箇所)	0.0㎡	F・・・浮き(一箇所)	0箇所	F・・・浮き(一箇所)	0箇所
B・・・爆装 L=300未満	40箇所	B・・・爆装 L=300未満	0箇所	B・・・爆装 L=300未満	0箇所
B・・・爆装 L=600未満	10箇所	B・・・爆装 L=600未満	0箇所	B・・・爆装 L=600未満	0箇所
B・・・爆装 L=1000未満	0箇所	B・・・爆装 L=1000未満	0箇所	B・・・爆装 L=1000未満	0箇所
B・・・爆装 L=1000以上	m	B・・・爆装 L=1000以上	0箇所	B・・・爆装 L=1000以上	0箇所
P・・・Pコン	0箇所	P・・・Pコン	0箇所	P・・・Pコン	0箇所

凡例

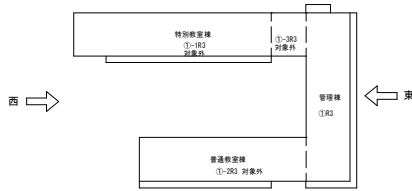
- 1. 2. 3. ... 亀裂を示す
- K1. K2. K3... 欠損を示す
- B1. B2. B3... 爆装を示す
- F1. F2. F3... 浮きを示す
- P1. P2. P3... Pコンを示す
- J1. J2. J3... ジャンカを示す



西立面図



東立面図



棟① 凡例	外壁劣化改修 設計数量※		外壁劣化改修 調査数量※				
	合計数量 (東西南北)		合計数量	(北側)	(南側)	(東側)	(西側)
1・・・・・・電装	34.9m		22.3.2m	12.6m	38.6m	119.3m	52.7m
K・・・・・・欠損	0.3×0.3程度(0.09㎡程度)	115箇所	87箇所	1箇所	2箇所	4箇所	—
	0.5×0.5程度(0.25㎡程度)	9箇所	7箇所	—	—	—	—
	0.7×0.7程度(0.49㎡程度)	0箇所	—	—	—	—	—
	1.0×1.0程度(1.00㎡未満)	3箇所	2箇所	—	1箇所	1箇所	—
J・・・・・・ジャンカ	0.3×0.3程度(0.09㎡程度)	2箇所	1箇所	—	—	1箇所	—
F・・・・・・浮き(一般部)	1.68㎡	1.68㎡	—	—	0.02㎡	1.66㎡	
B・・・・・・爆裂	L=300未満	36箇所	27箇所	11箇所	6箇所	7箇所	3箇所
	L=600未満	5箇所	4箇所	—	3箇所	1箇所	—
	L=1000未満	—	—	—	—	—	—
	L=1000以上	—	—	—	—	—	—
P・・・・・・Pコン	—	2箇所	1箇所	—	1箇所	—	

※ 設計数量は調査数量に、調査会社の実績を基に算定した係数を掛けた数量とする(ただし、浮きについては調査数量を採用)

対象外							
棟①-1 凡例	外壁劣化改修 設計数量※		外壁劣化改修 調査数量※				
	合計数量 (東西南北)		合計数量	(北側)	(南側)	(東側)	(西側)
1・・・・・・電装	24.0m		153.3m	57.1m	86m	—	10.2m
K・・・・・・欠損	0.3×0.3程度(0.09㎡程度)	95箇所	72箇所	12箇所	56箇所	—	4箇所
	0.5×0.5程度(0.25㎡程度)	16箇所	12箇所	2箇所	10箇所	—	—
	0.7×0.7程度(0.49㎡程度)	4箇所	3箇所	—	3箇所	—	—
	1.0×1.0程度(1.00㎡未満)	4箇所	3箇所	—	3箇所	—	—
J・・・・・・ジャンカ	0.3×0.3程度(0.09㎡程度)	—	—	—	—	—	—
F・・・・・・浮き(一般部)	10.08㎡	10.08㎡	4.8㎡	0.03㎡	—	5.25㎡	
B・・・・・・爆裂	L=300未満	99箇所	75箇所	14箇所	35箇所	—	26箇所
	L=600未満	16箇所	12箇所	3箇所	—	—	9箇所
	L=1000未満	2箇所	1箇所	—	—	—	1箇所
	L=1000以上	—	—	—	—	—	—
P・・・・・・Pコン	—	8箇所	6箇所	3箇所	2箇所	—	1箇所

※ 設計数量は調査数量に、調査会社の実績を基に算定した係数を掛けた数量とする(ただし、浮きについては調査数量を採用)

対象外							
棟①-2 凡例	外壁劣化改修 設計数量※		外壁劣化改修 調査数量※				
	合計数量 (東西南北)		合計数量	(北側)	(南側)	(東側)	(西側)
1・・・・・・電装	37.8m		24.2m	111.7m	116.6m	—	13.7m
K・・・・・・欠損	0.3×0.3程度(0.09㎡程度)	61箇所	46箇所	11箇所	35箇所	—	—
	0.5×0.5程度(0.25㎡程度)	6箇所	4箇所	1箇所	2箇所	—	1箇所
	0.7×0.7程度(0.49㎡程度)	3箇所	2箇所	—	2箇所	—	—
	1.0×1.0程度(1.00㎡未満)	—	—	—	—	—	—
J・・・・・・ジャンカ	0.3×0.3程度(0.09㎡程度)	—	—	—	—	—	—
F・・・・・・浮き(一般部)	1.62㎡	1.62㎡	1.62㎡	—	—	—	
B・・・・・・爆裂	L=300未満	69箇所	51箇所	4箇所	7箇所	—	40箇所
	L=600未満	19箇所	14箇所	—	4箇所	—	10箇所
	L=1000未満	—	—	—	—	—	—
	L=1000以上	—	—	—	—	—	—
P・・・・・・Pコン	—	12箇所	9箇所	9箇所	—	—	

※ 設計数量は調査数量に、調査会社の実績を基に算定した係数を掛けた数量とする(ただし、浮きについては調査数量を採用)

対象外							
棟①-3 凡例	外壁劣化改修 設計数量※		外壁劣化改修 調査数量※				
	合計数量 (東西南北)		合計数量	(北側)	(南側)	(東側)	(西側)
1・・・・・・電装	4.4m		27.7m	12.1m	—	—	15.6m
K・・・・・・欠損	0.3×0.3程度(0.09㎡程度)	6箇所	4箇所	4箇所	—	—	—
	0.5×0.5程度(0.25㎡程度)	—	—	—	—	—	—
	0.7×0.7程度(0.49㎡程度)	—	—	—	—	—	—
	1.0×1.0程度(1.00㎡未満)	—	—	—	—	—	—
J・・・・・・ジャンカ	0.3×0.3程度(0.09㎡程度)	—	—	—	—	—	—
F・・・・・・浮き(一般部)	1.0㎡	1.0㎡	1.0㎡	—	—	—	
B・・・・・・爆裂	L=300未満	2箇所	1箇所	1箇所	—	—	—
	L=600未満	—	—	—	—	—	—
	L=1000未満	—	—	—	—	—	—
	L=1000以上	—	—	—	—	—	—
P・・・・・・Pコン	—	3箇所	2箇所	2箇所	—	—	

※ 設計数量は調査数量に、調査会社の実績を基に算定した係数を掛けた数量とする(ただし、浮きについては調査数量を採用)

電気設備改修修繕特仕仕様書

1. 仕様概要
1. 仕様概要
1. 仕様概要
1. 仕様概要
1. 仕様概要

4. 修繕項目 (○印のついたものを適用する。)
修繕項目
修繕項目
修繕項目
修繕項目

2. 設計仕様
1. 設計仕様
1. 設計仕様
1. 設計仕様

3. 材料仕様
1. 材料仕様
1. 材料仕様
1. 材料仕様

1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分

11. 電気設備
11. 電気設備
11. 電気設備
11. 電気設備

1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分

2. 仕様区分
2. 仕様区分
2. 仕様区分
2. 仕様区分

3. 仕様区分
3. 仕様区分
3. 仕様区分
3. 仕様区分

1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分

1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分

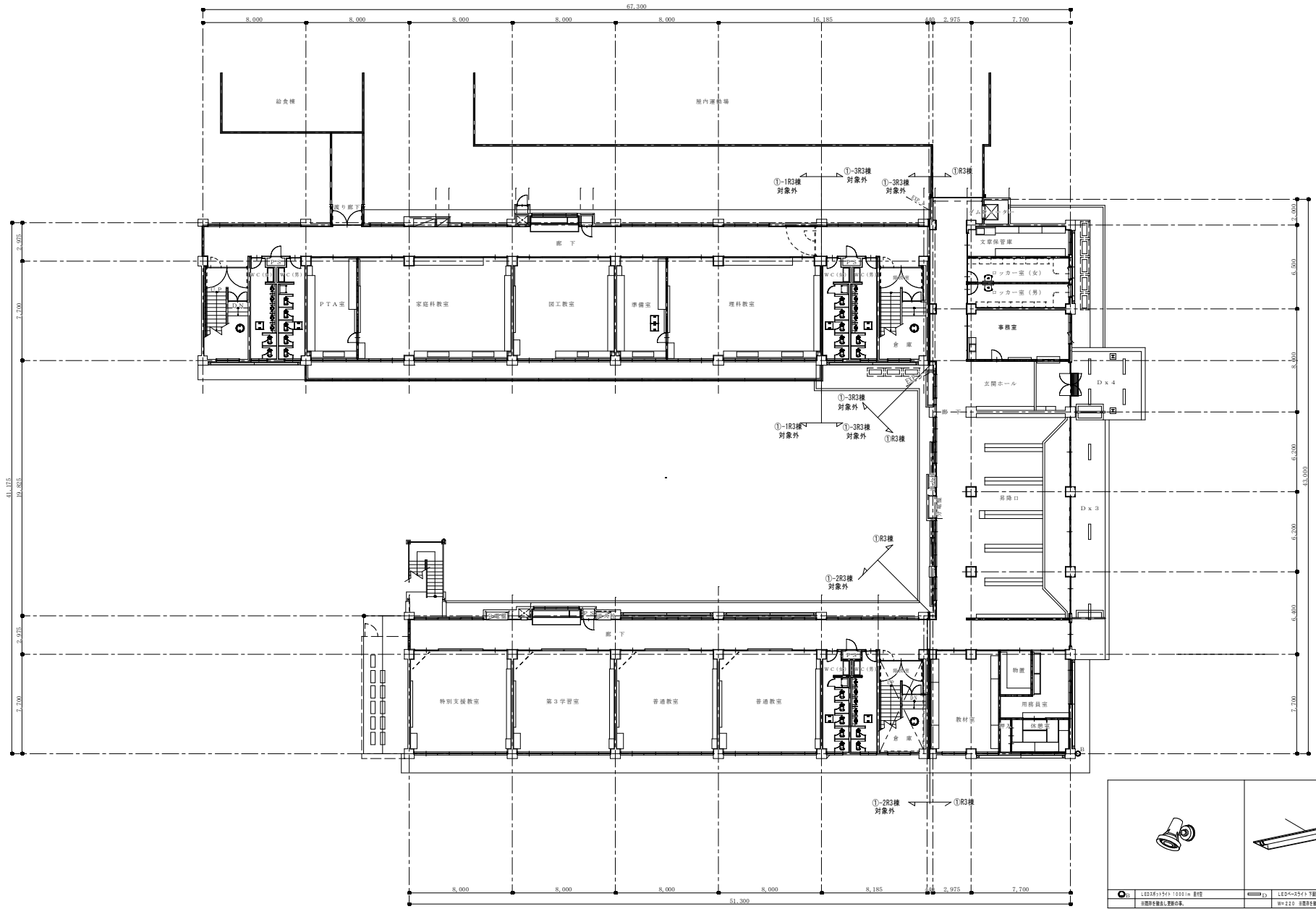
1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分

1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分

1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分

1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分
1. 仕様区分

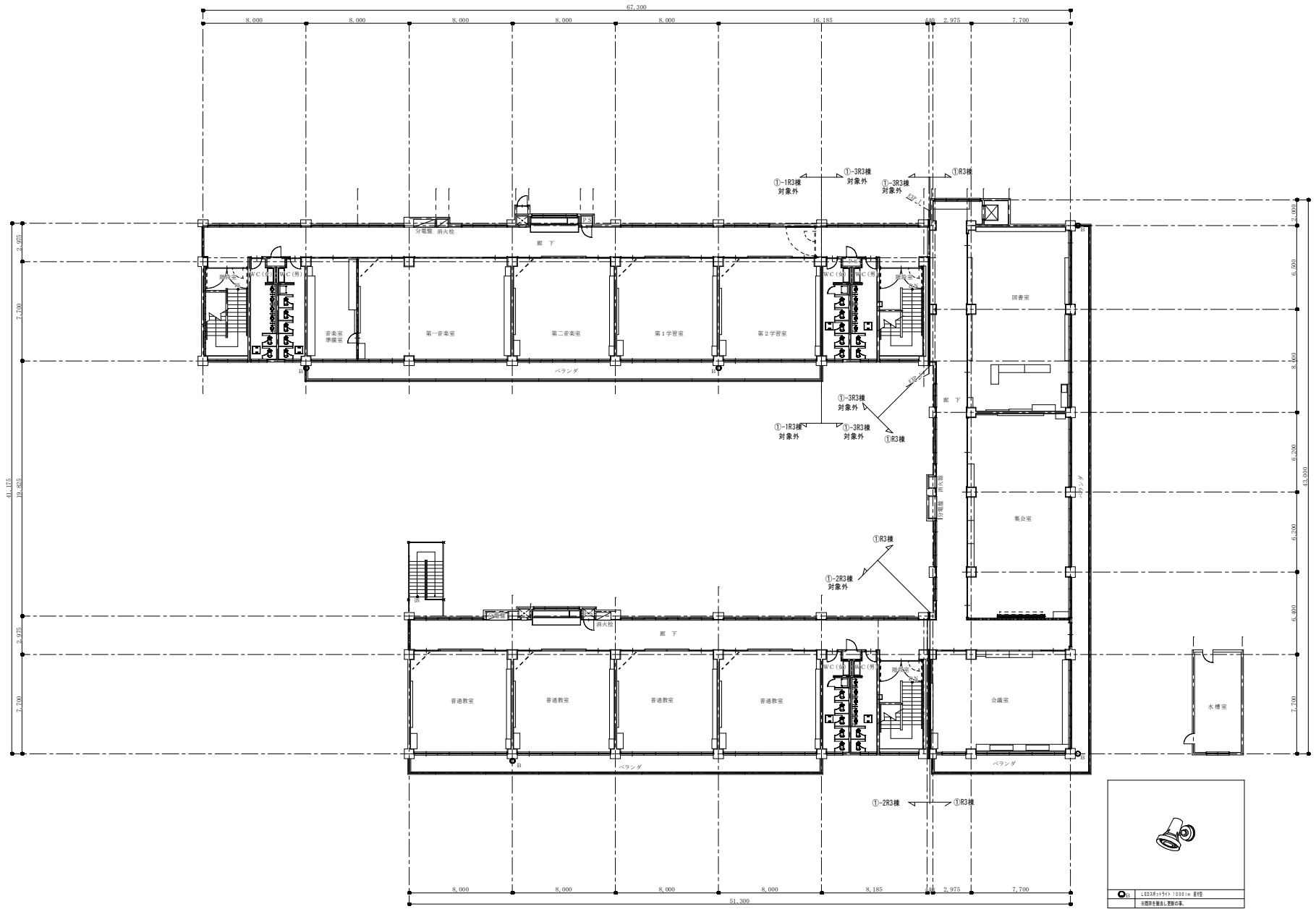




1階平面図 S=1/150

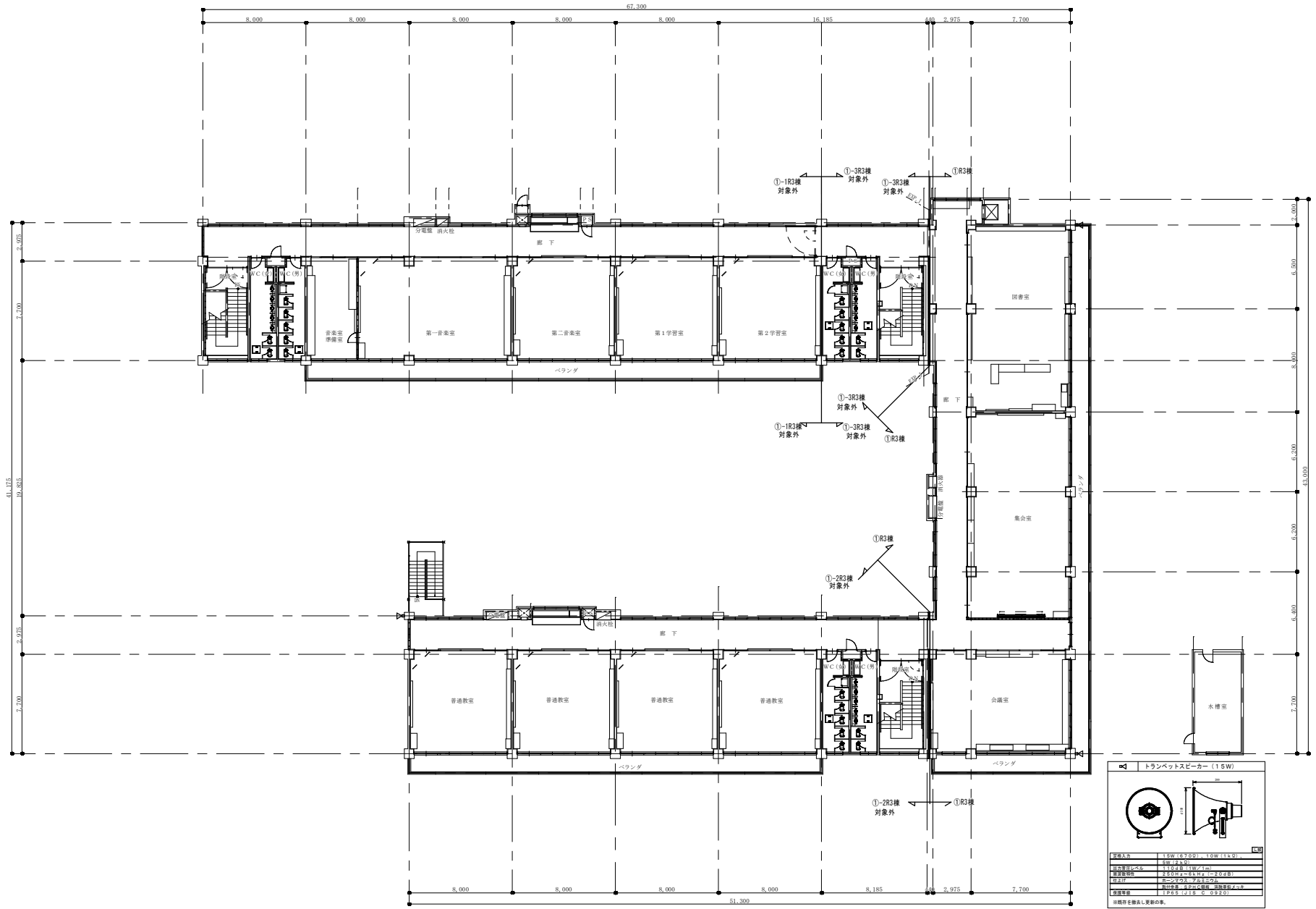
LED28x34x1000lm 調光	LED28x34x1000lm 調光
※調光機能あり、調光器付	※調光機能あり、調光器付



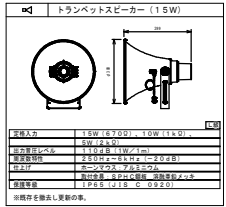


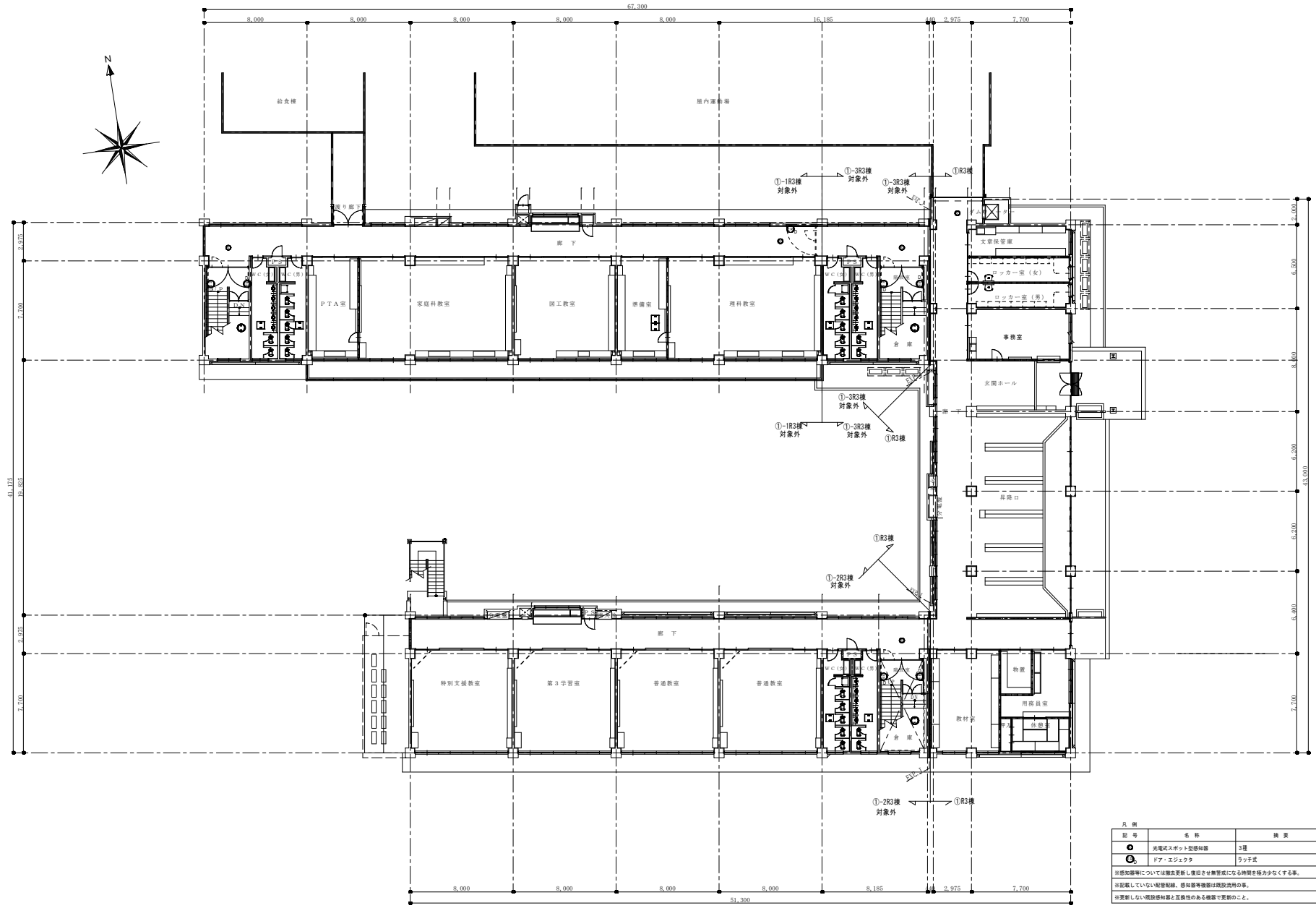
3階平面図 S=1/150





3階平面図 S=1/150



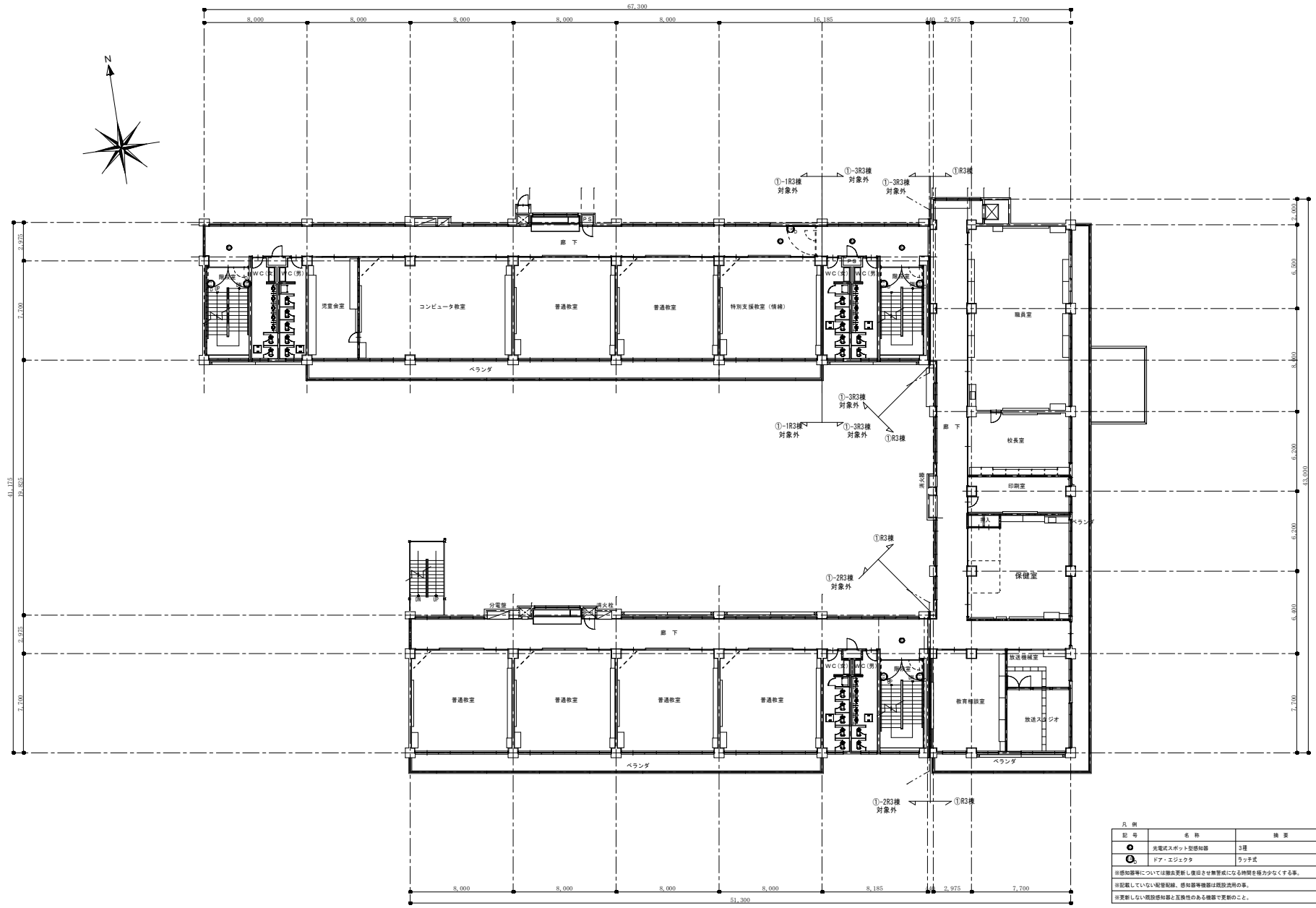


1階平面図 S=1/150

記号	名称	仕様
①	光電式スポット型感知器	3層
②	ドア・エジェクタ	ラッチ式

※感知器等については施工更新し、変更させ無警戒になる時間を極力小さくする事。
 ※記載していない配管配線、感知器等機器は既設利用の事。
 ※更新しない機器感知器と互換性のある機器で更新の事。

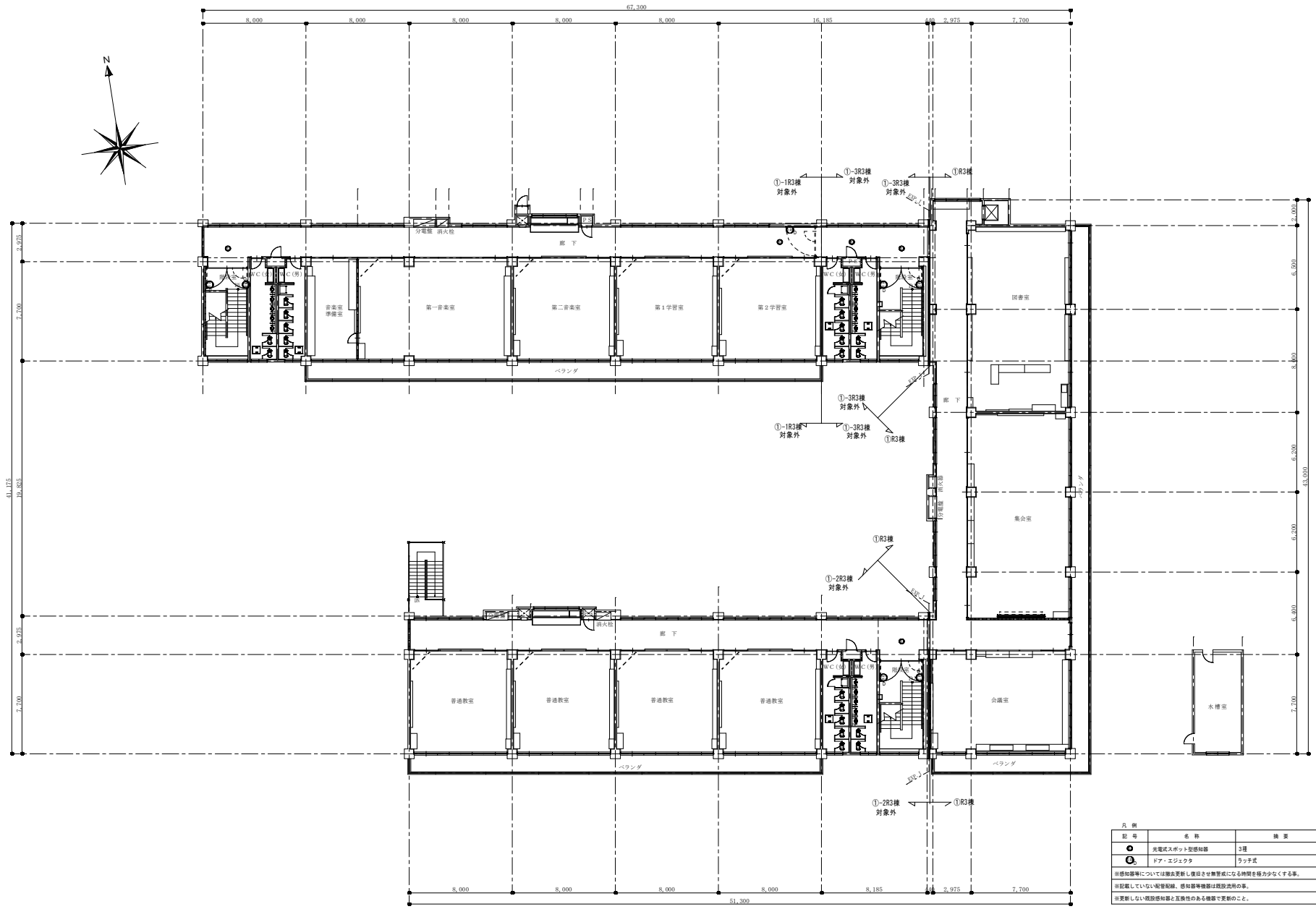


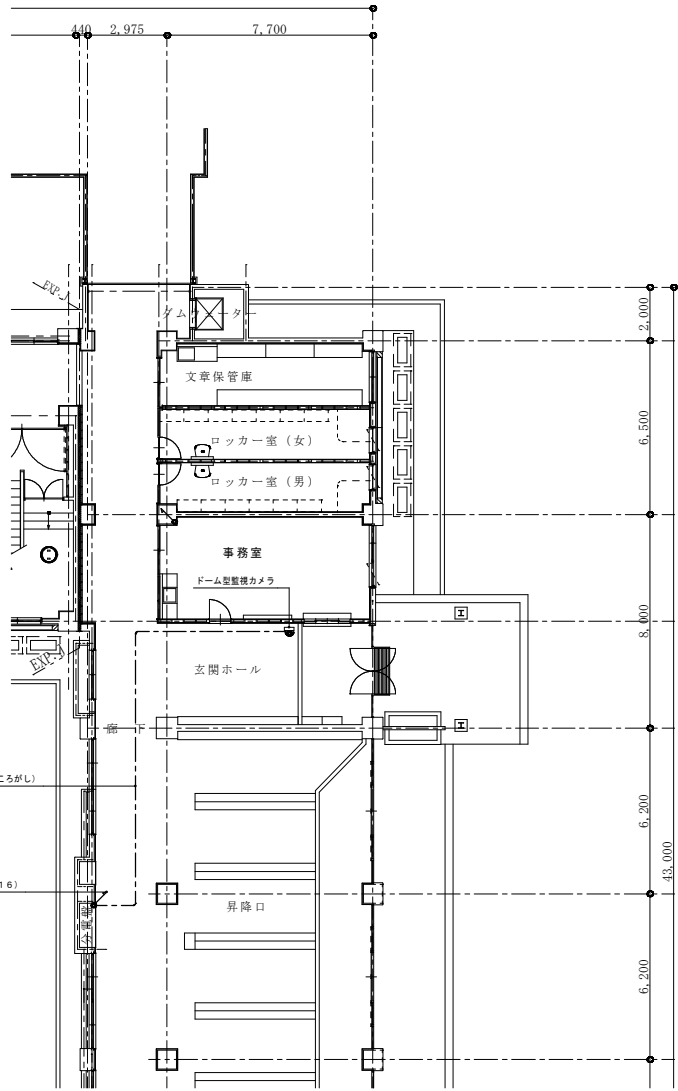


記号	名称	仕様
●	光電式スポット型感知器	3層
○	ドア・エジェクタ	ラッチ式

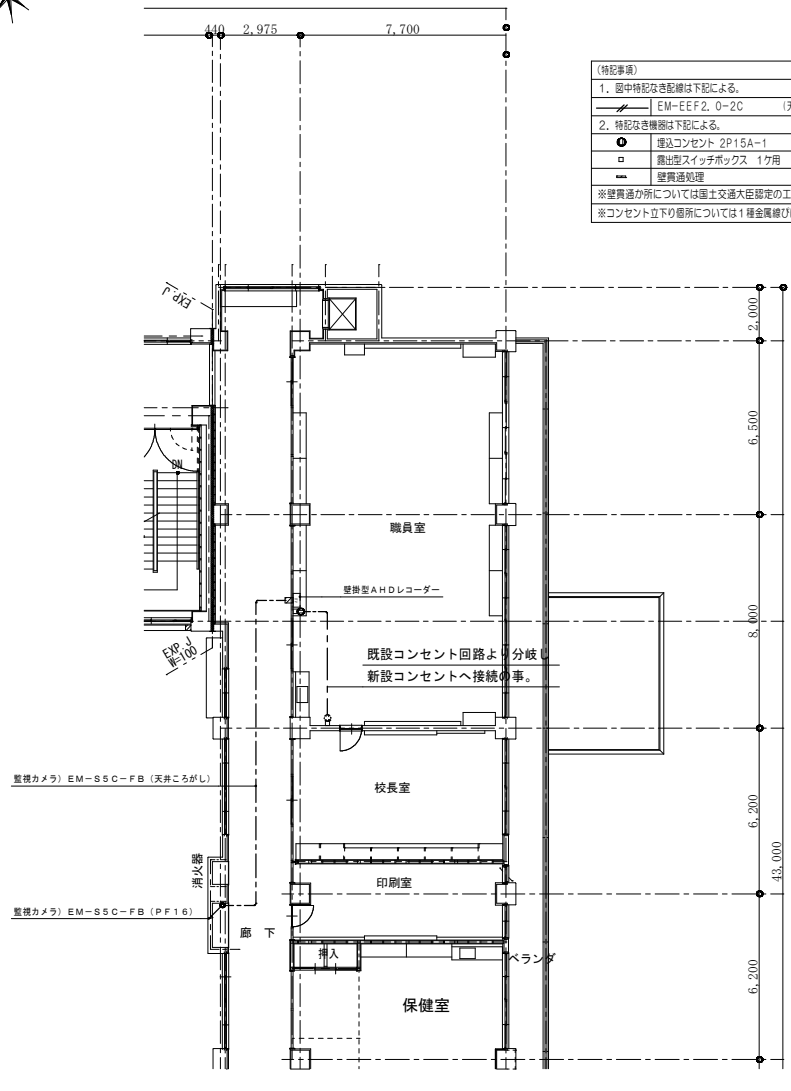
※感知器等については撤去更新し、復旧させ無警感になる状態を極力なくする事。
 ※記載していない配管配線、感知器等機器は既設品用。
 ※更新しない機器感知器と互換性のある機器で更新のこと。

2階平面図 S=1/150





1階平面図



2階平面図

(特記事項)	
1. 箇中特記なき配線は下記による。	
	EM-EFF2, 0-2C (天井こぼし)
2. 特記なき機器は下記による。	
	埋込コンセント 2P15A-1 (新金属製プレート)
	露出型スイッチボックス 1ヶ用
	壁貫通配線
※壁貫通箇所については国土交通大臣認定の工法にて施工の事。	
※コンセント立下り箇所については1種金属線ひいて保護の事。	



項目	内容	計画	備考
設計者	山下		

作成年月日	RS.11	図面内容	監視カメラ設備1階2階平面図	縮尺	A1: 1/100 A3: 1/200	シート番号	区分	図面部号	校の内
訂正年月日		電気設備							

